



# OFSC OES 標準接続規格

(OFSC OES Interface Standard)

## Version 1.0

2008年12月1日

OFSC 店舗システム分科会

## 名簿

### メンバー

|        |                       |
|--------|-----------------------|
| 湯澤 一比古 | 出井商事株式会社              |
| 吉沢 俊行  | NECインフロンティア株式会社       |
| 酒井 敏成  | エプソン販売株式会社            |
| 森 敬介   | エプソン販売株式会社            |
| 鈴木 雅裕  | エプソン販売株式会社            |
| 岩崎 鉄平  | エプソン販売株式会社            |
| 古幡 整   | セイコーエプソン株式会社          |
| 大野 省司  | セイコーエプソン株式会社          |
| 中村 英雄  | セイコーエプソン株式会社          |
| 磯部 章   | 株式会社 ソリマチ技研           |
| 鬼窪 肇   | 株式会社 寺岡精工             |
| 茂木 隆   | 株式会社 寺岡精工             |
| 千田 和明  | 株式会社 寺岡精工             |
| 天野 俊也  | 株式会社 寺岡精工             |
| 牧山 卓司  | 東芝テック株式会社             |
| 濱田 修   | 株式会社ドトールコーヒー          |
| 廉谷 三千彦 | 株式会社ドトールコーヒー          |
| 平間 義光  | 日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社 |
| 老田 宗平  | 日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社 |
| 永井 正彦  | 株式会社モスフードサービス         |

### 事務局

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 酒美 保夫 | OFSC (株式会社フォアサイト) |
| 齋藤 栄紀 | OFSC (株式会社フォアサイト) |

(社名五十音順)

## 目次

|   |    |
|---|----|
| 1. 概要.....                                    | 5  |
| 1.1 本書について .....                              | 5  |
| 1.2 対象者 .....                                 | 6  |
| 1.3 モデル .....                                 | 6  |
| 1.3.1 構成.....                                 | 6  |
| 1.3.2 ユースケース一覧.....                           | 8  |
| 1.3.3 オペレーション一覧.....                          | 9  |
| 1.3.4 データ型一覧.....                             | 10 |
| 1.4 表記 .....                                  | 10 |
| 1.4.1 図.....                                  | 10 |
| 1.4.2 色による識別.....                             | 11 |
| 1.5 参考文献 .....                                | 11 |
| 2. データ型.....                                  | 12 |
| 2.1 ARTSHeader (ヘッダー情報).....                  | 12 |
| 2.2 POSLog (オーダー情報).....                      | 13 |
| 2.3 MasterData (マスター情報).....                  | 13 |
| 2.4 Stock (品切残数情報).....                       | 14 |
| 2.5 Table (座席情報).....                         | 14 |
| 2.6 名前空間 .....                                | 15 |
| 3. オペレーション.....                               | 16 |
| 3.1 OESOrderCreate (新規オーダー情報を登録する).....       | 16 |
| 3.2 OESOrderAdd (追加オーダー情報を登録する).....          | 20 |
| 3.3 OESOrderUpdate (オーダー情報を更新する).....         | 24 |
| 3.4 OESOrderGet (オーダー情報を参照する).....            | 29 |
| 3.5 OESOrderUnlock (オーダー情報のロックを解除する).....     | 32 |
| 3.6 OESOrderComplete (オーダー情報を完了[支払済み]する)..... | 34 |
| 3.7 OESOrderVoid (オーダー情報を完了[未収]する).....       | 36 |
| 3.8 OESOrderList (オーダー情報の一覧を参照する).....        | 38 |
| 3.9 OESOrderClear (オーダー情報を一括で完了[未収]する).....   | 41 |
| 3.10 OESStockGet (品切残数情報を参照する).....           | 43 |
| 3.11 OESStockSet (品切残数情報を設定する).....           | 45 |
| 3.11.1 品切残数情報管理をサポートするシステム .....              | 47 |
| 3.12 OESTableGet (座席情報を参照する).....             | 48 |
| 3.13 OESTableSet (座席情報を設定する).....             | 51 |
| 3.13.1 座席情報管理をサポートするシステム .....                | 54 |

|        |   |     |
|--------|---|-----|
| 3.14   | OESMasterDataGet (マスター情報を参照する).....       | 55  |
| 3.15   | OESMasterDataSet (マスター情報を登録する).....       | 57  |
| 3.16   | OESMasterDataChange (マスター情報を切り替える).....   | 59  |
| 3.17   | OESFileGet (ファイルを参照する).....               | 61  |
| 3.18   | OESFileSet (ファイルを登録する).....               | 63  |
| 3.19   | OESDateTimeSet (日付と時刻を設定する).....          | 65  |
| 3.20   | OESSequenceNumberReset (伝票番号をリセットする)..... | 67  |
| 3.21   | OESShutdown (システムをシャットダウンする).....         | 69  |
| 3.22   | XMLインスタンス .....                           | 71  |
| 3.22.1 | スキーマロケーション (スキーマの特定).....                 | 71  |
| 3.22.2 | バリデーション (妥当性検証).....                      | 71  |
| 3.22.3 | メッセージサンプル .....                           | 72  |
| 4.     | 実装時の設定項目 .....                            | 74  |
| 4.1    | バインディング .....                             | 74  |
| 4.2    | ポート .....                                 | 74  |
| 4.3    | サービス .....                                | 75  |
| 4.4    | 定義ファイル .....                              | 75  |
| 4.5    | インターフェースの設計 .....                         | 76  |
| 4.5.1  | ステート .....                                | 76  |
| 4.5.2  | 共有 .....                                  | 76  |
| 4.5.3  | 同期 .....                                  | 76  |
| 4.5.4  | 拡張 .....                                  | 76  |
| 5.     | ユースケース .....                              | 77  |
| 5.1    | 一覧 .....                                  | 77  |
| 5.2    | 開店処理 .....                                | 78  |
| 5.3    | オーダー入力 .....                              | 80  |
| 5.4    | 混雑時のオーダー入力 .....                          | 85  |
| 5.5    | 座席移動 .....                                | 90  |
| 5.6    | 人数変更 .....                                | 92  |
| 5.7    | 調理実績入力 .....                              | 94  |
| 5.8    | 提供時刻入力 .....                              | 97  |
| 5.9    | 会計 .....                                  | 100 |
| 5.10   | 会計キャンセル .....                             | 104 |
| 5.11   | 点検 .....                                  | 108 |
| 5.12   | 精算 .....                                  | 110 |
| 5.13   | 閉店処理 .....                                | 113 |
| 5.14   | マスター更新 .....                              | 115 |

## 1. 概要

### 1.1 本書について

本書は、OFSC OES 標準接続規格(以下、OES インターフェースと表記)の仕様を記述する。(OES…Order Entry System: オーダーエントリーシステム)

アプリケーションは、OES インターフェースを呼び出してオーダーエントリーシステムの機能を利用することができる。OES インターフェースは、以下の端末で動作するアプリケーションを想定している。

- POS ターミナル
- ハンディターミナル
- オーダーターミナル
- セルフオーダーターミナル
- キッチンディスプレイ
- 他

なお、実装仕様は本書の範囲外である。

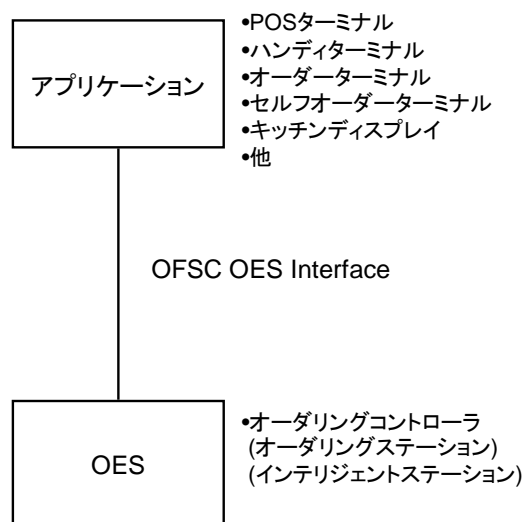


図 1 OES インターフェース構成図

## 1.2 対象者

本書の対象者は、OES 関連システムの開発者である。

## 1.3 モデル

ここでは、OES インターフェースのモデルと、本書を構成するユースケース・オペレーション・データ型の一覧を示す。

### 1.3.1 構成

OES インターフェースは、以下に示す WSDL(Web Services Description Language: Web サービス記述言語)文書の構造に基づいて定義される。

| 定義                    | 説明   |
|-----------------------|--|
| データ型<br>(Types)       | 交換されるメッセージを記述するのに用いられる型の定義を提供する。                         |
| メッセージ<br>(Message)    | 送られるデータの抽象的な定義を表現する。データ型によって定義される論理的な部品で構成される。           |
| ポートタイプ<br>(Port Type) | 抽象的なオペレーション(Operation)のセット。オペレーションは入力メッセージと出力メッセージを参照する。 |
| バインディング<br>(Binding)  | ポートタイプで定義されたオペレーションとメッセージに対して具体的なプロトコルとデータフォーマットを指定する。   |
| ポート<br>(Port)         | バインディングにネットワークアドレスを定めて通信エンドポイントを定義する。                    |
| サービス<br>(Service)     | 関連するポートのセットを集約するのに用いられる。                                 |

OES インターフェースを各項目につき以下のように定義する。

| 定義      | 説明   |
|---------|--|
| データ型    | データ型(2章)で定義する。<br>ヘッダー情報・オーダー情報などを含む。  |
| メッセージ   | オペレーション(3章)でメッセージを定義する。<br>入力メッセージ・出力メッセージのデータ構造はルート要素を除き同一である。入力メッセージのルート要素名はオペレーション名+Request(要求メッセージ), 出力メッセージのルート要素名はオペレーション名+Response(応答メッセージ)である。 |
| ポートタイプ  | オペレーション(3章)で定義するオペレーションのセットである。<br>転送プリミティブは要求-応答オペレーションである。   |
| バインディング | 実装時の設定項目(4章)とする。   |
| ポート     | 実装時の設定項目(4章)とする。   |
| サービス    | 実装時の設定項目(4章)とする。   |

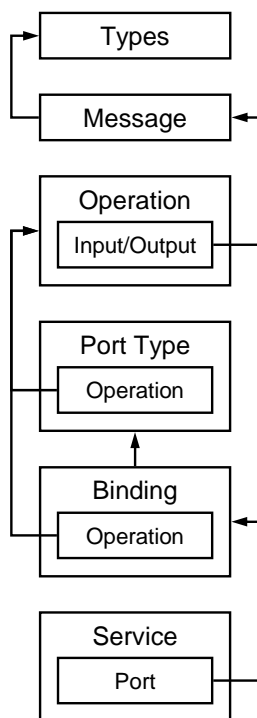


図 2 WSDL の構造

## 1.3.2 ユースケース一覧

| Subject    | Brief Description  |
|------------|--|
| 開店処理       | 毎朝、ステーキハウス・TAD では店長の <i>Furuhata</i> 氏が、開店準備のため POS・OES を起動する。   |
| オーダー入力     | 客席係がお客様から注文を受け、それを端末から入力して調理場に伝えると同時に、会計時に備えて電子伝票として管理する。また、取り寄せたい飲み物や料理をお客様が自分で選ぶための端末もある。              |
| 混雑時のオーダー入力 | 混雑時には、お客様に相席をお願いすることがある。また、人数が多いお客様には、複数のテーブルに分かれて着席をお願いすることがある。   |
| 座席移動       | お客様の要望で、途中で席を替える必要がある。また、時には店の都合で席を替わっていただくことがある。席の移動をシステムに登録する必要がある。                                    |
| 人数変更       | お客様が何人でお越しになったかは、統計的に重要である。また、場合によっては税額と関係がある場合もあり、変更があった場合もその変更は正しく登録される必要がある。                          |
| 調理実績入力     | 料理を迅速に調理されているかどうかは、外食店舗の重要要件のひとつである。これが適切に行われているかどうかを確認するために、調理場などで料理が出来上がった時刻を登録する。                     |
| 提供時刻入力     | 料理を迅速に提供できるかどうかは外食店舗の重要要件のひとつである。これが適切に行われているかどうかを確認するために、配膳した時刻を登録する。                                   |
| 会計         | OES は、顧客の注文データのマネジメントに特化したシステムである。ステーキハウス・TAD では OES を使用しており、POS ではテーブル番号を入力するだけで、売上情報を集計し会計処理を行うことができる。 |
| 会計キャンセル    | OES は、顧客の注文データのマネジメントに特化したシステムである。ステーキハウス・TAD では OES を使用しており、POS ではテーブル番号を入力するだけで、売上情報を集計し会計処理を行うことができる。 |
| 点検         | ステーキハウス・TAD の店長 <i>Furuhata</i> 氏は、毎日 14 時・17 時・21 時に POS の点検処理を行い、一喜一憂する。                               |
| 精算         | ステーキハウス・TAD の店長 <i>Furuhata</i> 氏は経営者 <i>Kadotani</i> 氏に認められたくて、精算処理も自ら行う。このところ毎日売上が良いので、機嫌が良い。          |



|        |  |
|--------|--|
| 閉店処理   | OES は、システム内でオーダー伝票の伝票番号を自動で順番に生成しサイクリックに管理している。ステーキハウス・TAD では、この番号を毎日先頭から振りなおして運営したいという。 |
| マスター更新 | ステーキハウス・TAD では、四季にあわせて年4回メニューを更新している。  |

### 1.3.3 オペレーション一覧

#### オーダー管理

| 名称               | 説明                 |
|------------------|--------------------|
| OESOrderCreate   | 新規オーダー情報を登録する。     |
| OESOrderAdd      | 追加オーダー情報を登録する      |
| OESOrderUpdate   | オーダー情報を更新する        |
| OESOrderGet      | オーダー情報を参照する        |
| OESOrderUnlock   | オーダー情報のロックを解除する    |
| OESOrderComplete | オーダー情報を完了[支払済み]する  |
| OESOrderVoid     | オーダー情報を完了[未収]する    |
| OESOrderList     | オーダー情報の一覧を参照する     |
| OESOrderClear    | オーダー情報を一括で完了[未収]する |

#### 品切残数管理

| 名称          | 説明          |
|-------------|-------------|
| OESStockGet | 品切残数情報を参照する |
| OESStockSet | 品切残数情報を設定する |

#### 座席管理

| 名称          | 説明        |
|-------------|-----------|
| OESTableGet | 座席情報を参照する |
| OESTableSet | 座席情報を設定する |

#### マスター管理

| 名称                  | 説明           |
|---------------------|--------------|
| OESMasterDataGet    | マスター情報を参照する  |
| OESMasterDataSet    | マスター情報を登録する  |
| OESMasterDataChange | マスター情報を切り替える |

## システム管理

| 名称                  | 説明             |
|---------------------|----------------|
| OESFileGet          | ファイルを参照する      |
| OESFileSet          | ファイルを登録する      |
| OESDateTimeSet      | 日付と時刻を設定する     |
| OESOrderNumberReset | 伝票番号をリセットする    |
| OESShutdown         | システムをシャットダウンする |

## 1.3.4 データ型一覧

| 名称         | 説明     |
|------------|--------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報 |
| POSLog     | オーダー情報 |
| MasterData | マスター情報 |
| Stock      | 品切残数情報 |
| Table      | 座席情報   |

## 1.4 表記

## 1.4.1 図

スキーマおよびオペレーションのデータ構造を示す図は、NRF-ARTS (National Retail Federation: 米國小売業協会, Association for Retail Technology Standards: 小売技術規格協会)の表記法を採用した。




|     |   |                               |
|-----|---|-------------------------------|
| 記号: |  | データ要素                         |
|     |  | 拡張による複合型の汎化                   |
|     |  | 複合データ要素の包含                    |
|     | @名称   | 要素の中にある属性の名称 - 属性の列挙はノードの隣にある |
|     | +名称   | 要素の中にある混合型の名称                 |

図 3 ドメインモデル 表記例

## 1.4.2 色による識別

スキーマと XML インスタンスの一部を青色で識別した。青色部分は NRF-ARTS のスキーマで定義されていることを示している。

## 1.5 参考文献

### OFSC

- OFSC 標準接続規格 憲章 Version 1.0
- 外食産業向け IT システム・機器の接続規格の標準化 成果報告書 平成 20 年 3 月

### NRF-ARTS

- SOA Blueprint for Retail, Version 1.1
- SOA Best Practices Technical Report, Version 1.1.0
- ARTS XML Foodservice Charter, Version 3.00
- IXRetail POSLog for Foodservice Technical Specification Volume 1 - Customer Order Entry, Version 3.0.0
- IXRetail POSLog for Foodservice Technical Specification Volume 2 - Retail Transactions, Version 3.0.0
- ARTS XML Technical Committee Retail Transaction Interface Charter, Release 1.0
- ARTS XML Retail Transaction Interface Technical Specification, Version 1.0

## 2. データ型

### 2.1 ARTSHeader (ヘッダー情報)

OES インターフェースのメッセージヘッダーを表現するため、NRF-ARTS の ARTS Common Header を採用する。要素名は ARTSHeader である。

ヘッダー情報の構成は以下のとおりである。

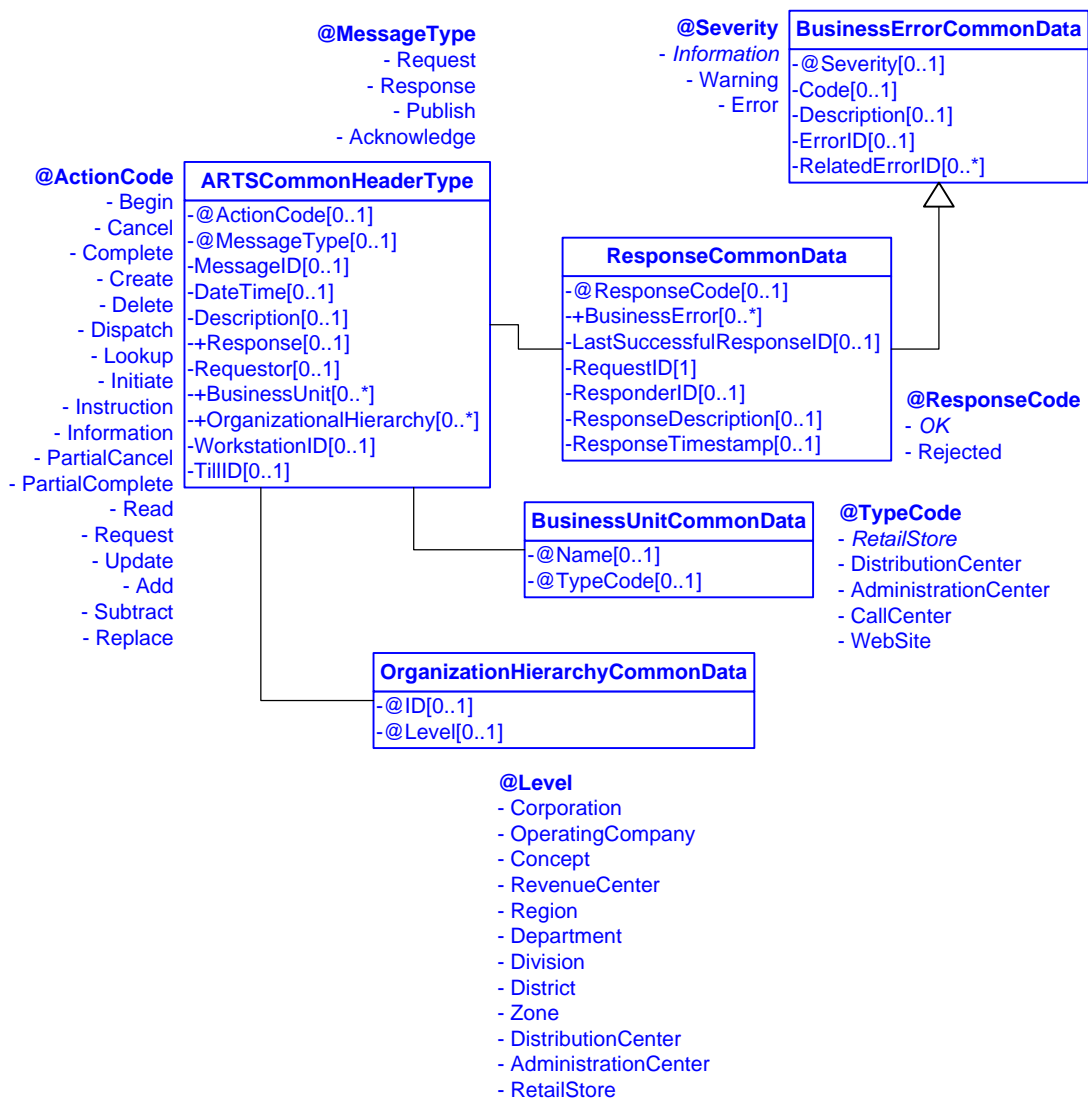


図 4 ヘッダー情報 ドメインモデル

本書では、ヘッダー情報を以下のように表記する。



図 5 ヘッダー情報の表記

## 2.2 POSLog (オーダー情報)

OES インターフェースのメッセージに含まれるオーダー情報を表現するため、NRF-ARTS の POSLog For Foodservice を採用する。要素名は POSLog である。

本書では、オーダー情報を以下のように表記する。



図 6 オーダー情報の表記

## 2.3 MasterData (マスター情報)

OES インターフェースのメッセージに含まれるマスター情報を表現するため、OFSC 標準マスター情報を定義する。要素名は MasterData である。

| OFSCMasterDataType   |
|----------------------|
| -@MajorVersion[1]    |
| -@MinorVersion[0..1] |
| -@FixVersion[0..1]   |
| -xs:any[0..*]        |

図 7 マスター情報 ドメインモデル

本書では、マスター情報を以下のように表現する。

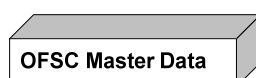


図 8 マスター情報の表記

## 2.4 Stock (品切残数情報)

品切残数情報を表現するデータ型を定義する。要素名は Stock である。

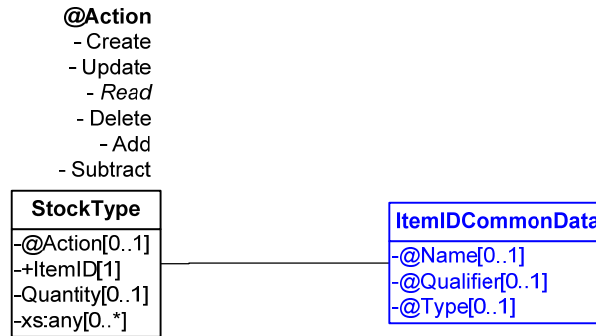


図 9 品切残数情報 ドメインモデル

## 2.5 Table (座席情報)

座席情報を表現するデータ型を定義する。要素名は Table である。

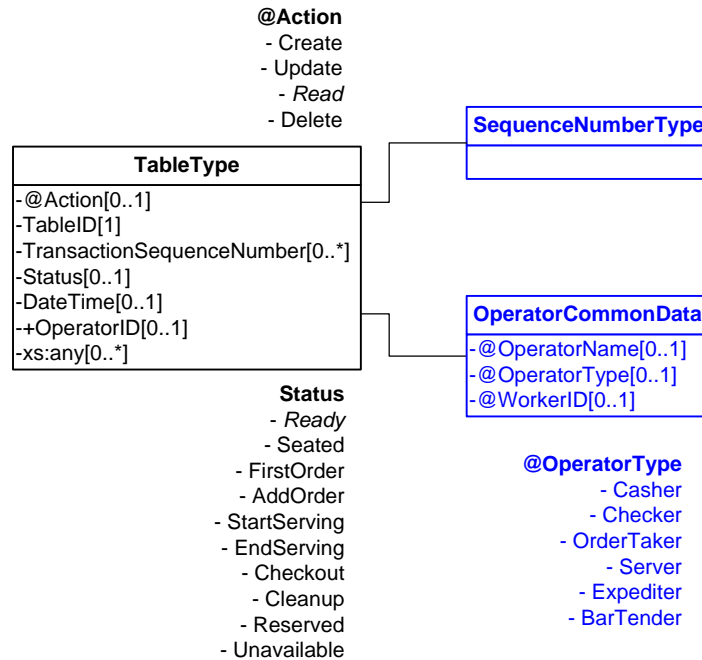


図 10 座席情報 ドメインモデル

## 2.6 名前空間

各情報の名前空間を以下に示す。

| 情報          | 名前空間  |
|-------------|---|
| オーダー情報以外の情報 | <a href="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11">http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11</a>     |
| オーダー情報      | <a href="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/</a> |

### 3. オペレーション

#### 3.1 OESOrderCreate (新規オーダー情報を登録する)

##### メッセージ

| Message                | Description |
|------------------------|-------------|
| OESOrderCreateRequest  | 要求メッセージ     |
| OESOrderCreateResponse | 応答メッセージ     |

##### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| POSLog     | オーダー情報      |

##### 説明

新規オーダー情報を登録する。

テーブル ID(TableID)を指定してオーダー情報を登録する。登録できる情報は、新規オーダーと、その新規オーダーの取消オーダーである。

このオーダー情報に伝票番号(SequenceNumber)を新しく割り当てる。また、次の新規オーダー情報登録に備えて伝票番号をインクリメントする。

オーダー明細(LineItem)の番号(SequenceNumber)は、1番から順に割り当てる。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

##### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute              | Description          |
|----------------------------------|----------------------|
| @MajorVersion                    | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID             | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor             | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID         | メッセージを発信する端末 ID      |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion | POSLog のバージョン番号      |



|  |                                |
|--|--------------------------------|
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>SequenceNumber                | オーダー明細番号                       |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemID[@Type='MenuID']   | メニューID<br>(取消オーダーの場合任意)        |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/Quantity                 | 数量<br>(取消オーダーの場合任意)            |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Voids/ItemLink/SequenceNumber | 取り消すオーダーの明細番号<br>(新規オーダーの場合任意) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/TableID                    | テーブル ID                        |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/PartySize                  | 人数                             |

### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute                             | Description  |
|---|--|
| @MajorVersion                                   | メッセージのバージョン番号  |
| ARTSHeader/MessageID                            | 発信者がメッセージを識別するための ID   |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否  |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion                | POSLog のバージョン番号  |
| POSLog/Transaction/WorkstationID                | オーダーを入力した端末 ID   |
| POSLog/Transaction/SequenceNumber               | 伝票番号   |
| POSLog/Transaction/POSLogDateTime               | オーダー日時   |

|  |                                 |
|--|---------------------------------|
| POSLog/Transaction/OperatorID  | 担当者 ID                          |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>@CancelFlag                 | 取消オーダーフラグ<br>(新規オーダーの場合任意)      |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>SequenceNumber              | オーダー明細番号                        |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemID[@Type='MenuID'] | メニューID                          |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/RegularSalesUnitPrice  | 単価                              |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ExtendedAmount         | 合計金額(オーダー明細)                    |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/Quantity               | 数量                              |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemLink               | 取り消したオーダーの明細番号<br>(新規オーダーの場合任意) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/TableID                  | テーブル ID                         |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/PartySize                | 人数                              |

## エラー

| Code           | Severity | Description          |
|----------------|----------|----------------------|
| OrderInvalid   | Error    | オーダー情報が不正である         |
| ItemOutOfStock | Error    | メニューは品切れである          |
| ItemNotFound   | Error    | メニューが存在しない           |
| TableNotFound  | Error    | テーブルが存在しない           |
| TableInUse     | Warning  | テーブルは使用中である(相席の場合など) |

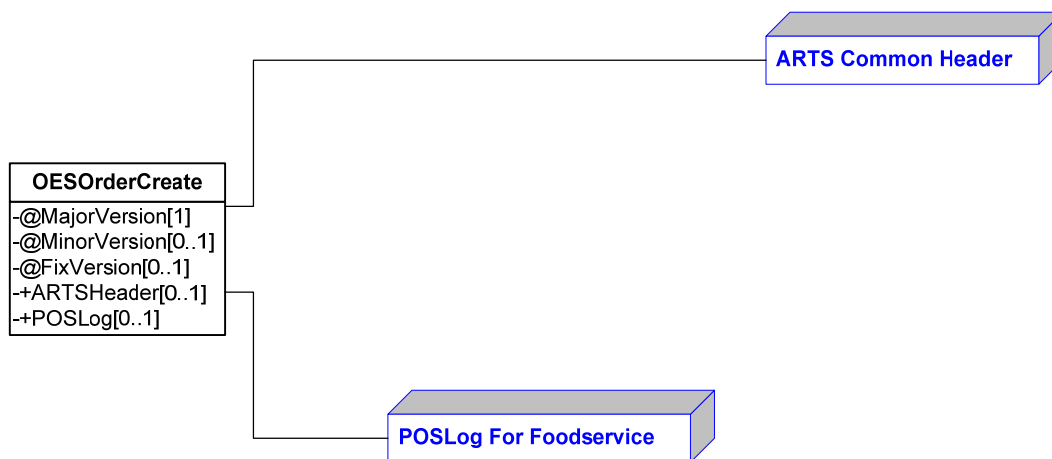


図 11 OESOrderCreate メッセージ ドメインモデル

## 3.2 OESOrderAdd (追加オーダー情報を登録する)

### メッセージ

| Message             | Description |
|---------------------|-------------|
| OESOrderAddRequest  | 要求メッセージ     |
| OESOrderAddResponse | 応答メッセージ     |

### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| POSLog     | オーダー情報      |

### 説明

追加オーダー情報を登録する。

伝票番号(SequenceNumber)またはテーブル ID(TableID)を指定してオーダー情報を追加登録する。登録できる情報は、追加オーダーと取消オーダーである。

テーブル ID を指定した場合、登録済みのオーダー情報をもとに伝票番号に変換する。テーブル ID に対し伝票番号が複数存在するとエラーが発生する。

オーダー明細(LineItem)の番号(SequenceNumber)は、前回のオーダー情報の最後のオーダー明細に続く番号から順に割り当てる。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessException 要素で表現される。

### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute               | Description               |
|-----------------------------------|---------------------------|
| @MajorVersion                     | メッセージのバージョン番号             |
| ARTSHeader/MessageID              | 発信者がメッセージを識別するための ID      |
| ARTSHeader/Requestor              | メッセージを発信する担当者 ID          |
| ARTSHeader/WorkstationID          | メッセージを発信する端末 ID           |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion  | POSLog のバージョン番号           |
| POSLog/Transaction/SequenceNumber | 伝票番号<br>(テーブル ID 指定の場合任意) |

|  |                                |
|--|--------------------------------|
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>SequenceNumber                | オーダー明細番号                       |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemID[@Type='MenuID']   | メニューID<br>(取消オーダーの場合任意)        |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/Quantity                 | 数量<br>(取消オーダーの場合任意)            |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Voids/ItemLink/SequenceNumber | 取り消すオーダーの明細番号<br>(追加オーダーの場合任意) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/TableID                    | テーブルID<br>(伝票番号指定の場合任意)        |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/PartySize                  | 人数                             |

### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute                             | Description  |
|---|--|
| @MajorVersion                                   | メッセージのバージョン番号  |
| ARTSHeader/MessageID                            | 発信者がメッセージを識別するためのID  |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否  |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージID   |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion                | POSLogのバージョン番号   |
| POSLog/Transaction/WorkstationID                | オーダーを入力した端末ID  |
| POSLog/Transaction/SequenceNumber               | 伝票番号   |
| POSLog/Transaction/POSLogDateTime               | オーダー日時   |

|  |                                 |
|--|---------------------------------|
| POSLog/Transaction/OperatorID  | 担当者 ID                          |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>@CancelFlag                 | 取消オーダーフラグ<br>(追加オーダーの場合任意)      |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>SequenceNumber              | オーダー明細番号                        |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemID[@Type='MenuID'] | メニューID                          |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/RegularSalesUnitPrice  | 単価                              |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ExtendedAmount         | 合計金額(オーダー明細)                    |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/Quantity               | 数量                              |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemLink               | 取り消したオーダーの明細番号<br>(追加オーダーの場合任意) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/TableID                  | テーブル ID                         |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/PartySize                | 人数                              |

## エラー

| Code              | Severity | Description     |
|-------------------|----------|-----------------|
| OrderInvalid      | Error    | オーダー情報が不正である    |
| OrderLocked       | Error    | オーダー情報がロックされている |
| OrderNotFound     | Error    | オーダー情報が存在しない    |
| OrderNotSpecified | Error    | オーダー情報が特定できない   |
| ItemOutOfStock    | Error    | メニューは品切れである     |
| ItemNotFound      | Error    | メニューが存在しない      |
| TableNotFound     | Error    | テーブルが存在しない      |

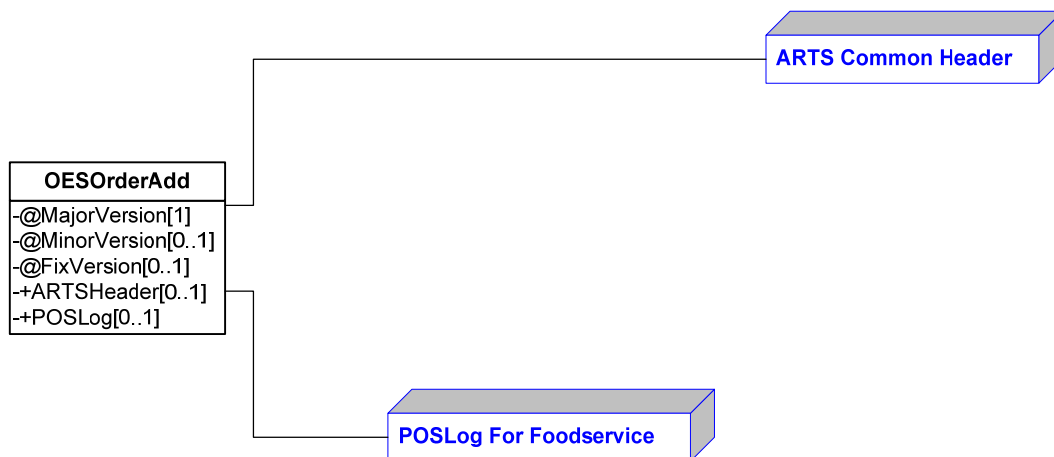


図 12 OESOrderAdd メッセージ ドメインモデル

### 3.3 OESOrderUpdate (オーダー情報を更新する)

#### メッセージ

| Message                | Description |
|------------------------|-------------|
| OESOrderUpdateRequest  | 要求メッセージ     |
| OESOrderUpdateResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| POSLog     | オーダー情報      |

#### 説明

オーダー情報を更新する。

伝票番号(SequenceNumber)またはテーブル ID(TableID)を指定してオーダー情報を更新する。更新できる情報は、オーダー情報の Foodservice 要素の内容である。Foodservice 要素で指定された内容を上書きする。調理実績や提供時刻の入力、テーブルや人数の変更に利用することができる。オーダーの追加・取消は OESOrderAdd オペレーションを使用しなければならない。

テーブル ID を指定した場合、登録済みのオーダー情報をもとに伝票番号に変換する。テーブル ID に対し伝票番号が複数存在するとエラーが発生する。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute               | Description          |
|-----------------------------------|----------------------|
| @MajorVersion                     | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID              | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor              | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID          | メッセージを発信する端末 ID      |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion  | POSLog のバージョン番号      |
| POSLog/Transaction/SequenceNumber | 伝票番号                 |



|  |   |
|--|---|
|  | (テーブル ID 指定の場合任意)   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>SequenceNumber              | オーダー明細番号<br>(Foodservice 情報[オーダー明細]を更新する場合必要)   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemID[@Type='MenuID'] | メニューID<br>(Foodservice 情報[オーダー明細]を更新する場合必要)   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/Foodservice            | 更新する Foodservice 情報[オーダー明細]<br>OrderTime: オーダー時刻<br>DelayDateTime: 調理開始予定時刻<br>CookStartTime: 調理開始時刻<br>CookEndTime: 調理終了時刻<br>ServeTime: 提供完了時刻  |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/TableID                  | テーブル ID<br>(伝票番号指定の場合任意)  |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice                          | 更新する Foodservice 情報<br>TableSection: テーブルセクション<br>TableID: テーブル ID(伝票番号の指定が必要)<br>SeatID: 座席 ID<br>PartyName: 団体名<br>PartySize: 人数<br>Tray: トレー・番号札<br>CheckInTime: 入店時刻<br>CheckOutTime: 退店時刻<br>OrderTime: オーダー時刻<br>DelayDateTime: 調理開始予定時刻<br>CookStartTime: 調理開始時刻<br>CookEndTime: 調理終了時刻<br>ServeTime: 提供完了時刻<br>Gratuity: サービス料<br>TableCharge: 席料 |

**必須項目(応答メッセージ)**

| Element / Attribute               | Description          |
|-----------------------------------|----------------------|
| @MajorVersion                     | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID              | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode | 応答コード                |

|  |  |
|--|--|
|  | OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否   |
| ARTSHeader/Response/RequestID  | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity  | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報   |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code   | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion   | POSLog のバージョン番号  |
| POSLog/Transaction/WorkstationID   | オーダーを入力した端末 ID   |
| POSLog/Transaction/SequenceNumber  | 伝票番号   |
| POSLog/Transaction/POSLogDateTime  | オーダー日時   |
| POSLog/Transaction/OperatorID  | 担当者 ID   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>SequenceNumber              | オーダー明細番号<br>(Foodservice 情報[オーダー明細]を更新した場合必要)  |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemID[@Type='MenuID'] | メニューID<br>(Foodservice 情報[オーダー明細]を更新した場合必要)  |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/Foodservice            | 更新した Foodservice 情報[オーダー明細]<br>OrderTime: オーダー時刻<br>DelayDateTime: 調理開始予定時刻<br>CookStartTime: 調理開始時刻<br>CookEndTime: 調理終了時刻<br>ServeTime: 提供完了時刻             |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/TableID                  | テーブル ID  |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice                          | 更新した Foodservice 情報<br>TableSection: テーブルセクション<br>TableID: テーブル ID<br>SeatID: 座席 ID<br>PartyName: 団体名<br>PartySize: 人数<br>Tray: トレー・番号札<br>CheckInTime: 入店時刻 |

|  |   |
|--|---|
|  | CheckOutTime: 退店時刻<br>OrderTime: オーダー時刻<br>DelayDateTime: 調理開始予定時刻<br>CookStartTime: 調理開始時刻<br>CookEndTime: 調理終了時刻<br>ServeTime: 提供完了時刻<br>Gratuity: サービス料<br>TableCharge: 席料 |
|--|---|

## エラー

| Code              | Severity | Description          |
|-------------------|----------|----------------------|
| OrderInvalid      | Error    | オーダー情報が不正である         |
| OrderNotFound     | Error    | オーダー情報が存在しない         |
| OrderNotSpecified | Error    | オーダー情報が特定できない        |
| TableNotFound     | Error    | テーブルが存在しない           |
| TableInUse        | Warning  | テーブルは使用中である(相席の場合など) |

## ユースケースとの対応

| Element / Attribute   | 座席移動         | 人数変更                     | 調理実績<br>入力               | 提供時刻<br>入力               |
|---|--------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| POSLog/Transaction/<br>SequenceNumber   | 伝票番号<br>(必要) | 伝票番号<br>(テーブル<br>ID と選択) | 伝票番号<br>(テーブル<br>ID と選択) | 伝票番号<br>(テーブル<br>ID と選択) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>LineItem/SequenceNumber                     |              |                          | オーダー<br>明細番号<br>(必要)     | オーダー<br>明細番号<br>(必要)     |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>LineItem/Sale/ItemID<br>[@Type='MenuID']    |              |                          | メニューID<br>(必要)           | メニューID<br>(必要)           |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>LineItem/Sale/Foodservice/<br>CookStartTime |              |                          | 調理開始<br>時刻               |                          |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>LineItem/Sale/Foodservice/<br>CookEndTime   |              |                          | 調理終了<br>時刻               |                          |

|   |                   |                             |                             |                             |
|---|-------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>LineItem/Sale/Foodservice/<br>ServeTime |                   |                             |                             | 提供完了<br>時刻                  |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/TableID                     | 新しい<br>テーブル<br>ID | テーブル<br>ID<br>(伝票番号<br>と選択) | テーブル<br>ID<br>(伝票番号<br>と選択) | テーブル<br>ID<br>(伝票番号<br>と選択) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/PartySize                   |                   | 新しい<br>人数                   |                             |                             |

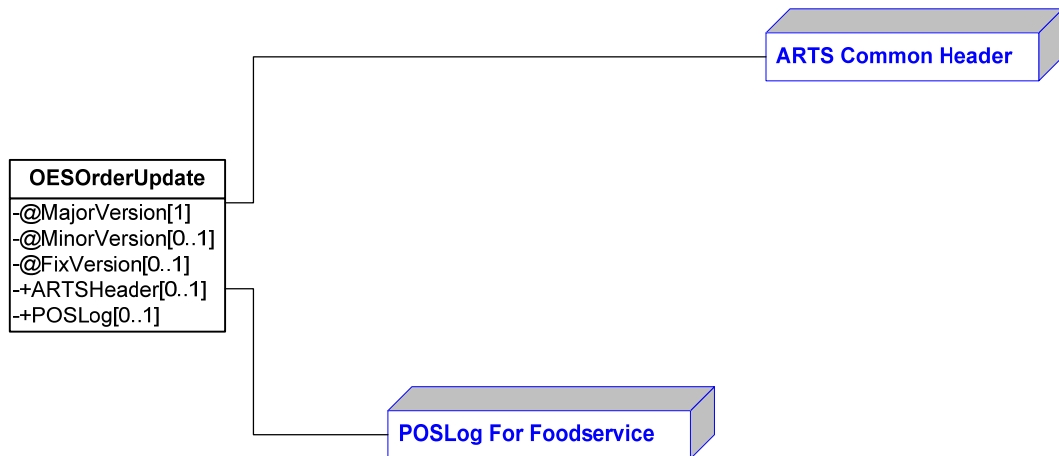


図 13 OESOrderUpdate メッセージ ドメインモデル

### 3.4 OESOrderGet (オーダー情報を参照する)

#### メッセージ

| Message             | Description |
|---------------------|-------------|
| OESOrderGetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESOrderGetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| POSLog     | オーダー情報      |

#### 説明

オーダー情報を参照する。

伝票番号(SequenceNumber)またはテーブル ID(TableID)を指定してオーダー情報を参照する。参照できる情報は、未完了のオーダー情報である。

テーブル ID を指定した場合、登録済みのオーダー情報をもとに伝票番号に変換する。テーブル ID に対し伝票番号が複数存在するとエラーが発生する。

オーダー情報ロックの有無(Lock)が true の場合、OESOrderUnlock オペレーションでロックを解除するまでの間、OESOrderAdd オペレーションで追加オーダー情報を登録することができない。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute              | Description          |
|----------------------------------|----------------------|
| @MajorVersion                    | メッセージのバージョン番号        |
| @Lock                            | オーダー情報ロックの有無         |
| ARTSHeader/MessageID             | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor             | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID         | メッセージを発信する端末 ID      |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion | POSLog のバージョン番号      |

|   |                           |
|---|---------------------------|
| POSLog/Transaction/SequenceNumber                                       | 伝票番号<br>(テーブル ID 指定の場合任意) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/TableID | テーブル ID<br>(伝票番号指定の場合任意)  |

**必須項目(応答メッセージ)**

| <b>Element / Attribute</b>   | <b>Description</b>   |
|--|--|
| @MajorVersion  | メッセージのバージョン番号  |
| @Lock  | オーダー情報ロックの有無   |
| ARTSHeader/MessageID   | 発信者がメッセージを識別するための ID   |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode  | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否  |
| ARTSHeader/Response/RequestID  | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity  | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code   | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion   | POSLog のバージョン番号  |
| POSLog/Transaction/WorkstationID   | オーダーを入力した端末 ID   |
| POSLog/Transaction/SequenceNumber  | 伝票番号   |
| POSLog/Transaction/POSLogDateTime  | オーダー日時   |
| POSLog/Transaction/OperatorID  | 担当者 ID   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>@CancelFlag                 | 取消オーダーフラグ<br>(新規・追加オーダーの場合任意)  |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>SequenceNumber              | オーダー明細番号   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemID[@Type='MenuID'] | メニューID   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/                                | 単価   |

|  |                                    |
|--|------------------------------------|
| Sale/RegularSalesUnitPrice   |                                    |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ExtendedAmount | 合計金額(オーダー明細)                       |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/Quantity       | 数量                                 |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemLink       | 取り消したオーダーの明細番号<br>(新規・追加オーダーの場合任意) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/TableID          | テーブル ID                            |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/PartySize        | 人数                                 |

### エラー

| Code              | Severity | Description   |
|-------------------|----------|---------------|
| OrderNotFound     | Error    | オーダー情報が存在しない  |
| OrderNotSpecified | Error    | オーダー情報が特定できない |
| TableNotFound     | Error    | テーブルが存在しない    |

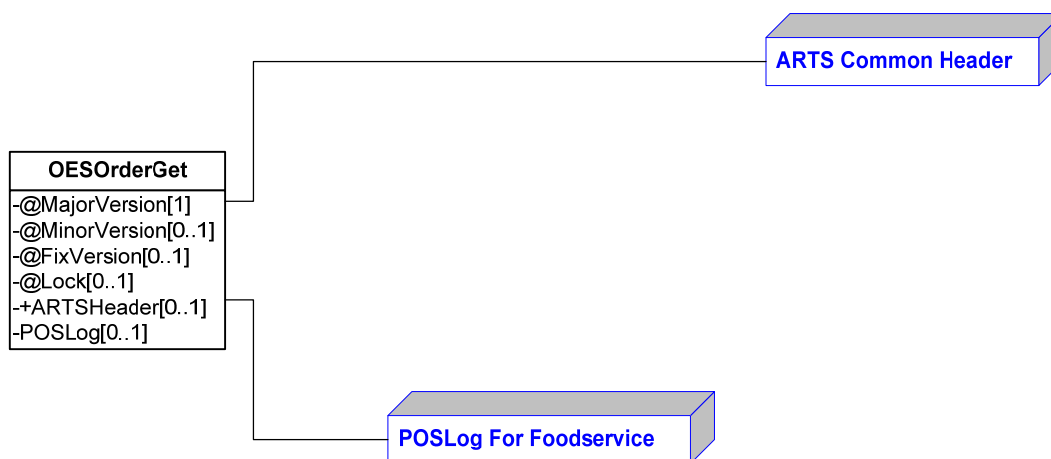


図 14 OESOrderGet メッセージ ドメインモデル

### 3.5 OESOrderUnlock (オーダー情報のロックを解除する)

#### メッセージ

| Message                | Description |
|------------------------|-------------|
| OESOrderUnlockRequest  | 要求メッセージ     |
| OESOrderUnlockResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| POSLog     | オーダー情報      |

#### 説明

オーダー情報のロックを解除する。

伝票番号(SequenceNumber)またはテーブル ID(TableID)を指定してオーダー情報のロックを解除する。

テーブル ID を指定した場合、登録済みのオーダー情報をもとに伝票番号に変換する。テーブル ID に対し伝票番号が複数存在するとエラーが発生する。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessException 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute                              | Description               |
|--|---------------------------|
| @MajorVersion                                    | メッセージのバージョン番号             |
| ARTSHeader/MessageID                             | 発信者がメッセージを識別するための ID      |
| ARTSHeader/Requestor                             | メッセージを発信する担当者 ID          |
| ARTSHeader/WorkstationID                         | メッセージを発信する端末 ID           |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion                 | POSLog のバージョン番号           |
| POSLog/Transaction/SequenceNumber                | 伝票番号<br>(テーブル ID 指定の場合任意) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/ | テーブル ID<br>(伝票番号指定の場合任意)  |



|                     |  |
|---------------------|--|
| Foodservice/TableID |  |
|---------------------|--|

**必須項目(応答メッセージ)**

| Element / Attribute                             | Description  |
|---|--|
| @MajorVersion                                   | メッセージのバージョン番号  |
| ARTSHeader/MessageID                            | 発信者がメッセージを識別するための ID   |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否  |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |

**エラー**

| Code              | Severity | Description   |
|-------------------|----------|---------------|
| OrderNotFound     | Error    | オーダー情報が存在しない  |
| OrderNotSpecified | Error    | オーダー情報が特定できない |
| TableNotFound     | Error    | テーブルが存在しない    |

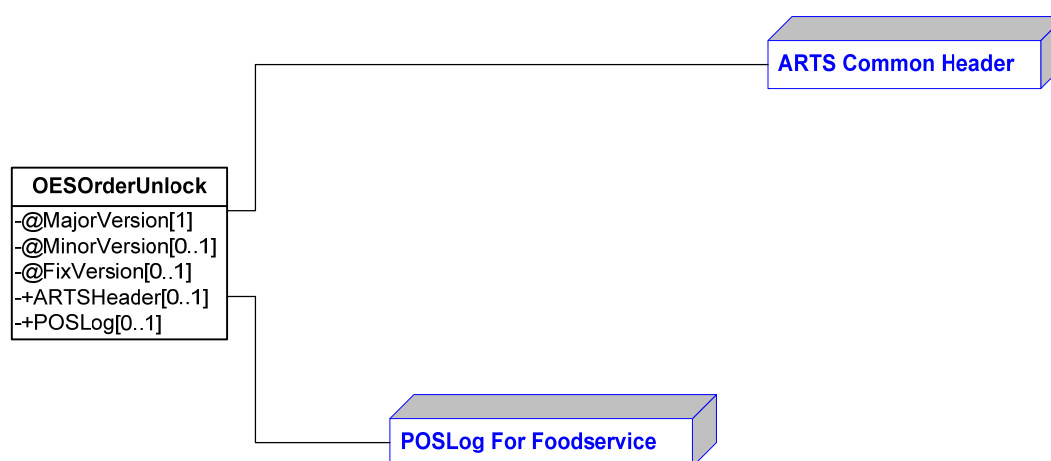


図 15 OESOrderUnlock メッセージ ドメインモデル

### 3.6 OESOrderComplete (オーダー情報を完了[支払済み]する)

#### メッセージ

| Message                  | Description |
|--------------------------|-------------|
| OESOrderCompleteRequest  | 要求メッセージ     |
| OESOrderCompleteResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| POSLog     | オーダー情報      |

#### 説明

オーダー情報を完了[支払済み]する。

伝票番号(SequenceNumber)またはテーブル ID(TableID)を指定してオーダー情報を完了[支払済み]する。

テーブル ID を指定した場合、登録済みのオーダー情報をもとに伝票番号に変換する。テーブル ID に対し伝票番号が複数存在するとエラーが発生する。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute                              | Description               |
|--|---------------------------|
| @MajorVersion                                    | メッセージのバージョン番号             |
| ARTSHeader/MessageID                             | 発信者がメッセージを識別するための ID      |
| ARTSHeader/Requestor                             | メッセージを発信する担当者 ID          |
| ARTSHeader/WorkstationID                         | メッセージを発信する端末 ID           |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion                 | POSLog のバージョン番号           |
| POSLog/Transaction/SequenceNumber                | 伝票番号<br>(テーブル ID 指定の場合任意) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/ | テーブル ID<br>(伝票番号指定の場合任意)  |

|                     |  |
|---------------------|--|
| Foodservice/TableID |  |
|---------------------|--|

**必須項目(応答メッセージ)**

| Element / Attribute                             | Description  |
|---|--|
| @MajorVersion                                   | メッセージのバージョン番号  |
| ARTSHeader/MessageID                            | 発信者がメッセージを識別するための ID   |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否  |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |

**エラー**

| Code              | Severity | Description   |
|-------------------|----------|---------------|
| OrderNotFound     | Error    | オーダー情報が存在しない  |
| OrderNotSpecified | Error    | オーダー情報が特定できない |
| TableNotFound     | Error    | テーブルが存在しない    |

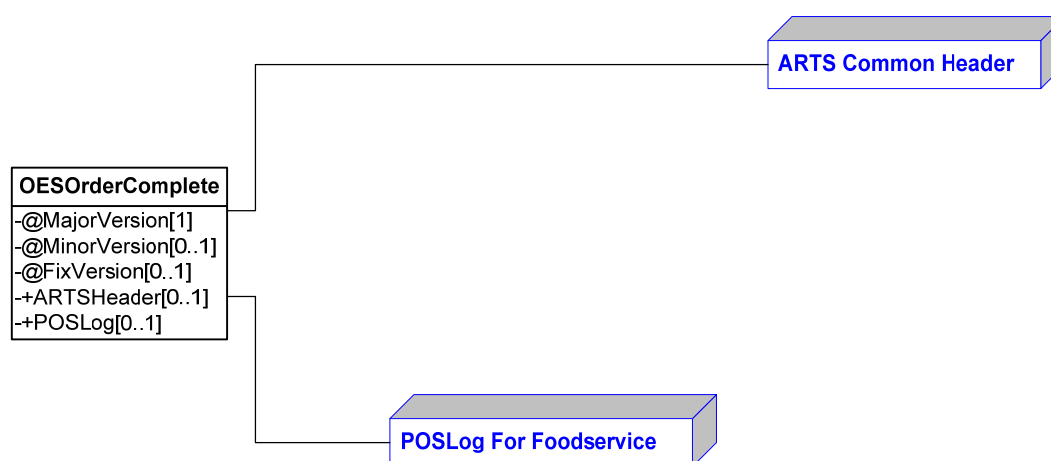


図 16 OESOrderComplete メッセージ ドメインモデル

### 3.7 OESOrderVoid (オーダー情報を完了[未収]する)

#### メッセージ

| Message              | Description |
|----------------------|-------------|
| OESOrderVoidRequest  | 要求メッセージ     |
| OESOrderVoidResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| POSLog     | オーダー情報      |

#### 説明

オーダー情報を完了[未収]する。

伝票番号(SequenceNumber)またはテーブル ID(TableID)を指定してオーダー情報を完了[未収]する。

テーブル ID を指定した場合、登録済みのオーダー情報をもとに伝票番号に変換する。テーブル ID に対し伝票番号が複数存在するとエラーが発生する。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessException 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute                              | Description               |
|--|---------------------------|
| @MajorVersion                                    | メッセージのバージョン番号             |
| ARTSHeader/MessageID                             | 発信者がメッセージを識別するための ID      |
| ARTSHeader/Requestor                             | メッセージを発信する担当者 ID          |
| ARTSHeader/WorkstationID                         | メッセージを発信する端末 ID           |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion                 | POSLog のバージョン番号           |
| POSLog/Transaction/SequenceNumber                | 伝票番号<br>(テーブル ID 指定の場合任意) |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/ | テーブル ID<br>(伝票番号指定の場合任意)  |

|                     |  |
|---------------------|--|
| Foodservice/TableID |  |
|---------------------|--|

**必須項目(応答メッセージ)**

| Element / Attribute                             | Description  |
|---|--|
| @MajorVersion                                   | メッセージのバージョン番号  |
| ARTSHeader/MessageID                            | 発信者がメッセージを識別するための ID   |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否  |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |

**エラー**

| Code              | Severity | Description   |
|-------------------|----------|---------------|
| OrderNotFound     | Error    | オーダー情報が存在しない  |
| OrderNotSpecified | Error    | オーダー情報が特定できない |
| TableNotFound     | Error    | テーブルが存在しない    |

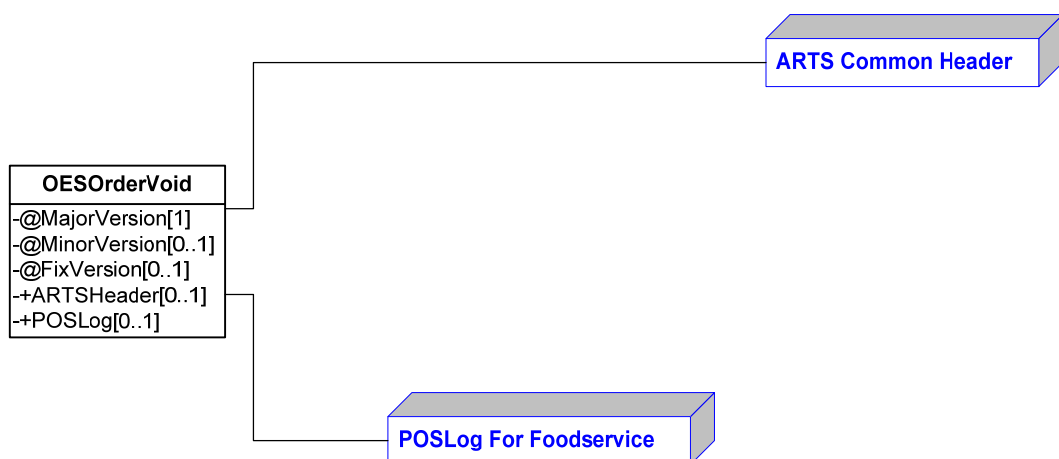


図 17 OESOrderVoid メッセージ ドメインモデル

### 3.8 OESOrderList (オーダー情報の一覧を参照する)

#### メッセージ

| Message              | Description |
|----------------------|-------------|
| OESOrderListRequest  | 要求メッセージ     |
| OESOrderListResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| POSLog     | オーダー情報      |

#### 説明

オーダー情報の一覧を参照する。

参照できる情報は、未完了のオーダー情報すべてである。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description          |
|--------------------------|----------------------|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID      |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute               | Description                       |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| @MajorVersion                     | メッセージのバージョン番号                     |
| ARTSHeader/MessageID              | 発信者がメッセージを識別するための ID              |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否 |

|  |  |
|--|--|
| ARTSHeader/Response/RequestID  | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity  | セバリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code   | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |
| POSLog/Transaction/@MajorVersion   | POSLog のバージョン番号  |
| POSLog/Transaction/WorkstationID   | オーダーを入力した端末 ID   |
| POSLog/Transaction/SequenceNumber  | 伝票番号   |
| POSLog/Transaction/POSLogDateTime  | オーダー日時   |
| POSLog/Transaction/OperatorID  | 担当者 ID   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>@CancelFlag                 | 取消オーダーフラグ<br>(新規・追加オーダーの場合任意)  |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>SequenceNumber              | オーダー明細番号   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemID[@Type='MenuID'] | メニューID   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/RegularSalesUnitPrice  | 単価   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ExtendedAmount         | 合計金額(オーダー明細)   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/Quantity               | 数量   |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/LineItem/<br>Sale/ItemLink               | 取り消したオーダーの明細番号<br>(新規・追加オーダーの場合任意)                                       |
| POSLog/Transaction/<br>CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/TableID                  | テーブル ID  |
| POSLog/Transaction/  | 人数   |

|  |  |
|--|--|
| CustomerOrderTransaction/<br>Foodservice/PartySize |  |
|--|--|

エラー

| Code          | Severity    | Description  |
|---------------|-------------|--------------|
| AccessDenied  | Error       | アクセスが拒否された   |
| OrderNotFound | Information | オーダー情報が存在しない |

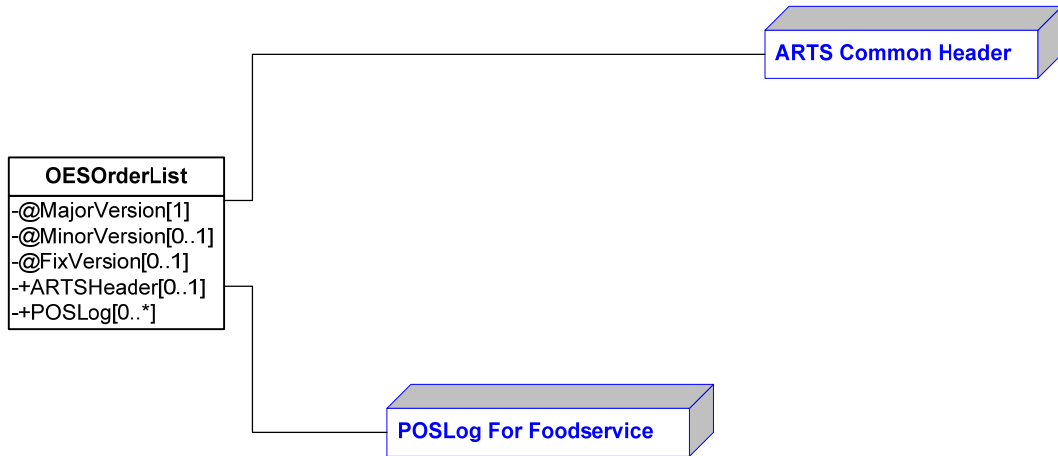


図 18 OESOrderList メッセージ ドメインモデル



### 3.9 OESOrderClear (オーダー情報を一括で完了[未収]する)

#### メッセージ

| Message               | Description |
|-----------------------|-------------|
| OESOrderClearRequest  | 要求メッセージ     |
| OESOrderClearResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |

#### 説明

オーダー情報を一括で完了[未収]する。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description          |
|--------------------------|----------------------|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID      |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute                             | Description                       |
|---|-----------------------------------|
| @MajorVersion                                   | メッセージのバージョン番号                     |
| ARTSHeader/MessageID                            | 発信者がメッセージを識別するための ID              |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否 |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID             |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)          |

|  |  |
|--|--|
|  | Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)                       |

エラー

| Code          | Severity    | Description  |
|---------------|-------------|--------------|
| AccessDenied  | Error       | アクセスが拒否された   |
| OrderNotFound | Information | オーダー情報が存在しない |



図 19 OESOrderClear メッセージ ドメインモデル

### 3.10 OESStockGet (品切残数情報を参照する)

#### メッセージ

| Message             | Description |
|---------------------|-------------|
| OESStockGetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESStockGetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| Stock      | 品切残数情報      |

#### 説明

品切残数情報を参照する。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute          | Description                |
|------------------------------|----------------------------|
| @MajorVersion                | メッセージのバージョン番号              |
| ARTSHeader/MessageID         | 発信者がメッセージを識別するための ID       |
| ARTSHeader/Requestor         | メッセージを発信する担当者 ID           |
| ARTSHeader/WorkstationID     | メッセージを発信する端末 ID            |
| Stock/@Action                | アクションコード<br>Read: 品切残数情報参照 |
| Stock/ItemID[@Type='MenuID'] | メニューID                     |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute               | Description          |
|-----------------------------------|----------------------|
| @MajorVersion                     | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID              | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode | 応答コード<br>OK: 正常終了    |

|   |  |
|---|--|
|   | Rejected: 拒否   |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セバリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |
| Stock/ItemID[@Type='MenuID']                    | メニューID   |
| Stock/Quantity                                  | 残数   |

### エラー

| Code          | Severity | Description  |
|---------------|----------|--------------|
| StockInvalid  | Error    | 品切残数情報が不正である |
| StockNotFound | Error    | 品切残数情報が存在しない |

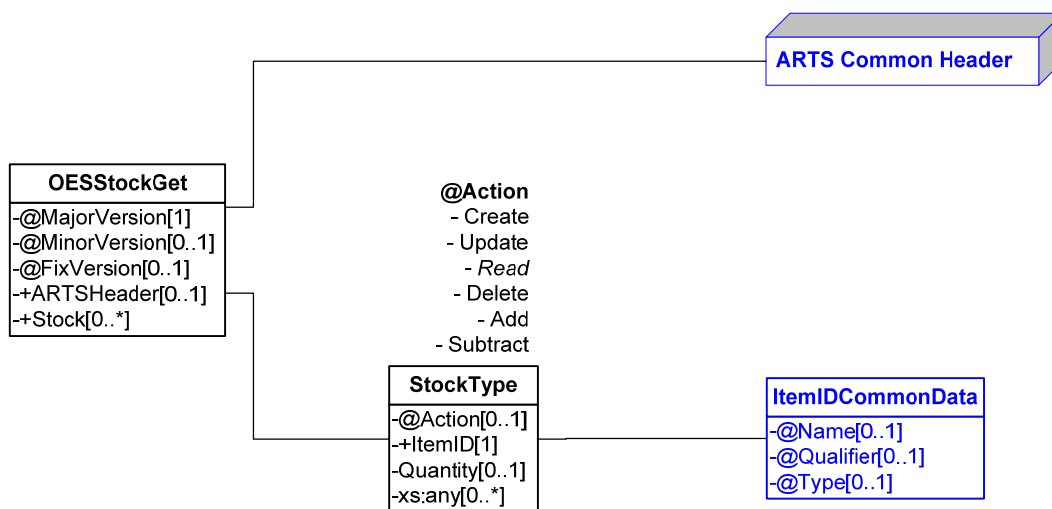


図 20 OESStockGet メッセージ ドメインモデル

### 3.11 OESStockSet (品切残数情報を設定する)

#### メッセージ

| Message             | Description |
|---------------------|-------------|
| OESStockSetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESStockSetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| Stock      | 品切残数情報      |

#### 説明

品切残数情報を設定する。

設定できる情報は、メニューID(ItemID)とその残数(Quantity)などがある。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessException 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute          | Description   |
|------------------------------|---|
| @MajorVersion                | メッセージのバージョン番号   |
| ARTSHeader/MessageID         | 発信者がメッセージを識別するための ID  |
| ARTSHeader/Requestor         | メッセージを発信する担当者 ID  |
| ARTSHeader/WorkstationID     | メッセージを発信する端末 ID   |
| Stock/@Action                | アクションコード<br>Create: 品切残数情報作成<br>Update: 品切残数情報更新<br>Delete: 品切残数情報削除<br>Add: 残数加算<br>Subtract: 残数減算 |
| Stock/ItemID[@Type='MenuID'] | メニューID  |
| Stock/Quantity               | 残数(削除の場合任意)   |

必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute                             | Description  |
|---|--|
| @MajorVersion                                   | メッセージのバージョン番号  |
| ARTSHeader/MessageID                            | 発信者がメッセージを識別するための ID   |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否  |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |

エラー

| Code          | Severity | Description  |
|---------------|----------|--------------|
| StockInvalid  | Error    | 品切残数情報が不正である |
| StockNotFound | Error    | 品切残数情報が存在しない |

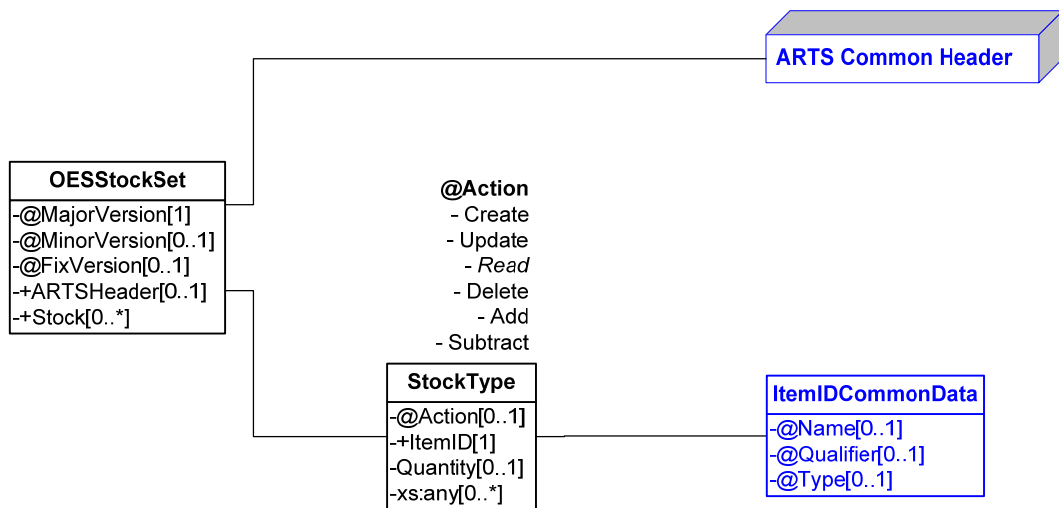


図 21 OESStockSet メッセージ ドメインモデル

### 3.11.1 品切残数情報管理をサポートするシステム

品切残数情報管理をサポートするシステムの場合、オーダー情報を登録するオペレーションは、残数を管理し、オーダー情報登録時に残数が不足する場合、エラーを返すことができる。

| Operation      | Description  |
|----------------|--|
| OESOrderCreate | 品切残数が設定されたメニューの新規オーダー・取消オーダーに応じて残数を加算・減算する。残数不足の場合、エラーを返す。 |
| OESOrderAdd    | 品切残数が設定されたメニューの追加オーダー・取消オーダーに応じて残数を加算・減算する。残数不足の場合、エラーを返す。 |

### 3.12 OESTableGet (座席情報を参照する)

#### メッセージ

| Message             | Description |
|---------------------|-------------|
| OESTableGetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESTableGetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| Table      | 座席情報        |

#### 説明

座席情報を参照する。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description              |
|--------------------------|--------------------------|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号            |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID     |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID         |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID          |
| Table/@Action            | アクションコード<br>Read: 座席情報参照 |
| Table/TableID            | テーブル ID                  |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute               | Description          |
|-----------------------------------|----------------------|
| @MajorVersion                     | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID              | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode | 応答コード<br>OK: 正常終了    |



|   |  |
|---|--|
|   | Rejected: 拒否   |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報   |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |
| Table/TableID                                   | テーブル ID  |
| Table/Status                                    | 座席状況<br>Ready: 準備完了<br>Seated: 着席<br>FirstOrder: 新規オーダー<br>AddOrder: 追加オーダー<br>StartServing: 提供開始<br>EndServing: 提供終了<br>Checkout: 会計<br>Cleanup: 後片付け<br>Reserved: 予約席<br>Unavailable: 使用不可 |

### エラー

| Code          | Severity | Description |
|---------------|----------|-------------|
| TableInvalid  | Error    | 座席情報が不正である  |
| TableNotFound | Error    | 座席情報が存在しない  |

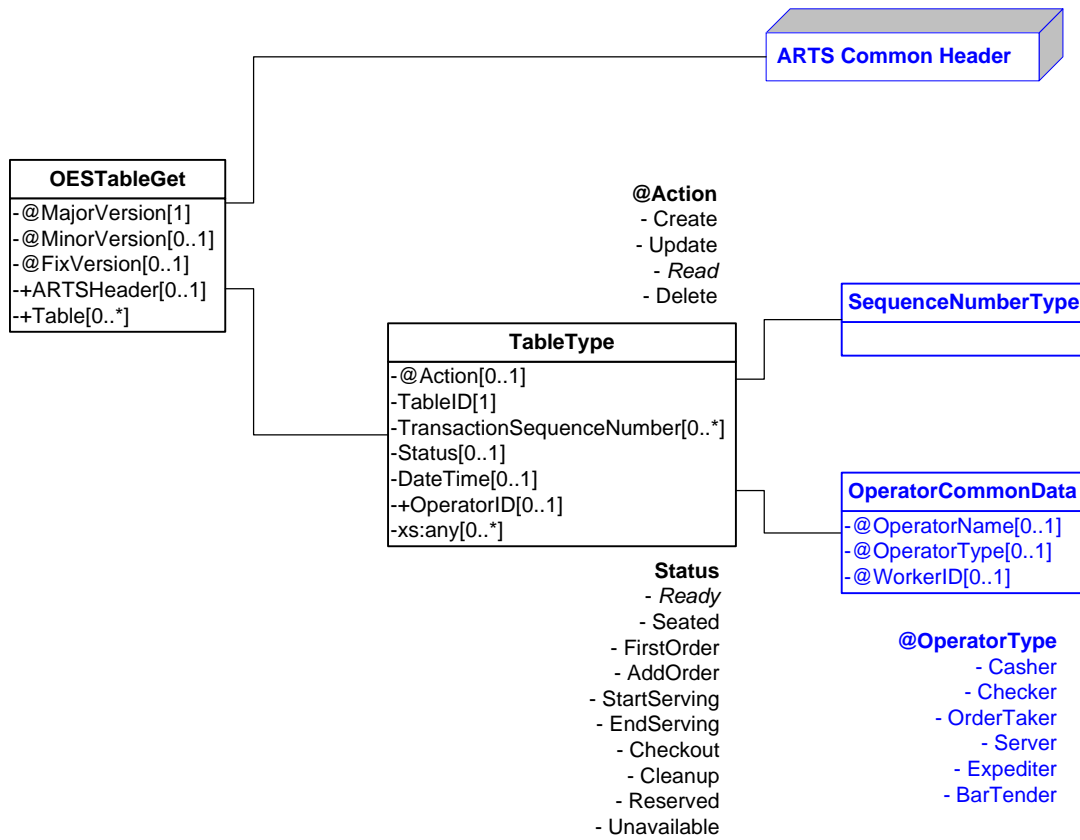


図 22 OESTableGet メッセージ ドメインモデル

### 3.13 OESTableSet (座席情報を設定する)

#### メッセージ

| Message             | Description |
|---------------------|-------------|
| OESTableSetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESTableSetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| Table      | 座席情報        |

#### 説明

座席情報を設定する。

設定できる情報は、テーブル ID(TableID)とその状態(Status)のほかに、そのテーブルの伝票番号(TransactionSequenceNumber), 変更時刻(DateTime), 担当者 ID(OperatorID)などがある。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description  |
|--------------------------|--|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号  |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID   |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID   |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID  |
| Table/@Action            | アクションコード<br>Create: 座席情報作成<br>Update: 座席情報更新<br>Delete: 座席情報削除 |
| Table/TableID            | テーブル ID  |
| Table/Status             | 座席状況(削除の場合任意)<br>Ready: 準備完了                                   |

|  |   |
|--|---|
|  | Seated: 着席<br>FirstOrder: 新規オーダー<br>AddOrder: 追加オーダー<br>StartServing: 提供開始<br>EndServing: 提供終了<br>Checkout: 会計<br>Cleanup: 後片付け<br>Reserved: 予約席<br>Unavailable: 使用不可 |
|--|---|

### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute                             | Description  |
|---|--|
| @MajorVersion                                   | メッセージのバージョン番号  |
| ARTSHeader/MessageID                            | 発信者がメッセージを識別するための ID   |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否  |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |

### エラー

| Code          | Severity | Description |
|---------------|----------|-------------|
| TableInvalid  | Error    | 座席情報が不正である  |
| TableNotFound | Error    | 座席情報が存在しない  |

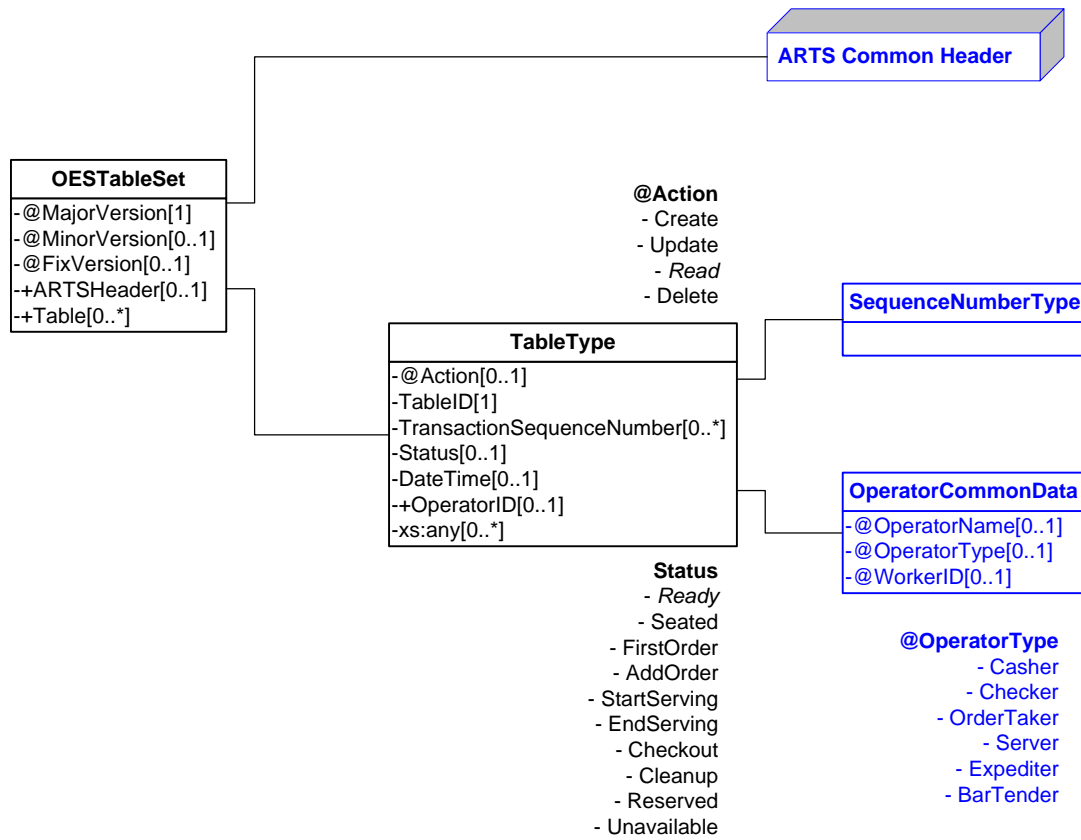


図 23 OESTableSet メッセージ ドメインモデル

### 3.13.1 座席情報管理をサポートするシステム

座席情報管理をサポートするシステムの場合、オーダー管理オペレーションは、伝票番号や座席状況を管理することができる。

オーダー情報を登録・更新・完了するオペレーションは、伝票番号を管理し、テーブルに関連付けられる伝票番号を登録することができる。

| Operation        | Description                 |
|------------------|-----------------------------|
| OESOrderCreate   | 伝票番号を新しく割り当てる。              |
| OESOrderUpdate   | 座席移動に対応し伝票番号を移動する。          |
| OESOrderComplete | 完了したオーダー情報を支払済みにし伝票番号を削除する。 |
| OESOrderVoid     | オーダー情報を未収にし伝票番号を削除する。       |
| OESOrderClear    | オーダー情報を未収にし伝票番号を削除する。       |

オーダー情報を登録・更新・参照・完了するオペレーションは、座席状況を管理し、座席状況を登録することができる。

| Operation        | Description  |
|------------------|--|
| OESOrderCreate   | 座席状況を FirstOrder に変更する。  |
| OESOrderAdd      | 座席状況を AddOrder に変更する。  |
| OESOrderUpdate   | 座席移動の場合、移動後の座席状況を移動前の座席状況に変更し、移動前の座席状況を Ready に変更する。<br>提供完了時刻を設定した場合、座席状況を StartServing に変更する。<br>すべてのメニューに提供完了時刻が設定された場合、座席状況を EndServing に変更する。 |
| OESOrderGet      | オーダー情報ロックした場合、座席状況を Checkout に変更する。  |
| OESOrderUnlock   | 座席状況を EndServing に変更する。  |
| OESOrderComplete | 座席状況を Ready に変更する。   |
| OESOrderVoid     | 座席状況を Ready に変更する。   |
| OESOrderClear    | 座席状況を Ready に変更する。   |

### 3.14 OESMasterDataGet (マスター情報を参照する)

#### メッセージ

| Message                  | Description |
|--------------------------|-------------|
| OESMasterDataGetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESMasterDataGetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| MasterData | マスター情報      |

#### 説明

マスター情報を参照する。

マスター情報は世代で識別され、世代が異なると別のマスターとして取り扱われる。マスターを有効にするには、OESMasterDataChange オペレーションで世代を指定する必要がある。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description          |
|--------------------------|----------------------|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID      |
| Generation               | 世代指定                 |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute  | Description          |
|----------------------|----------------------|
| @MajorVersion        | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID | 発信者がメッセージを識別するための ID |

|   |  |
|---|--|
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否  |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セバリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |
| MasterData/@MajorVersion                        | マスター情報のバージョン番号   |

### エラー

| Code               | Severity | Description  |
|--------------------|----------|--------------|
| AccessDenied       | Error    | アクセスが拒否された   |
| MasterDataNotFound | Error    | マスター情報が存在しない |

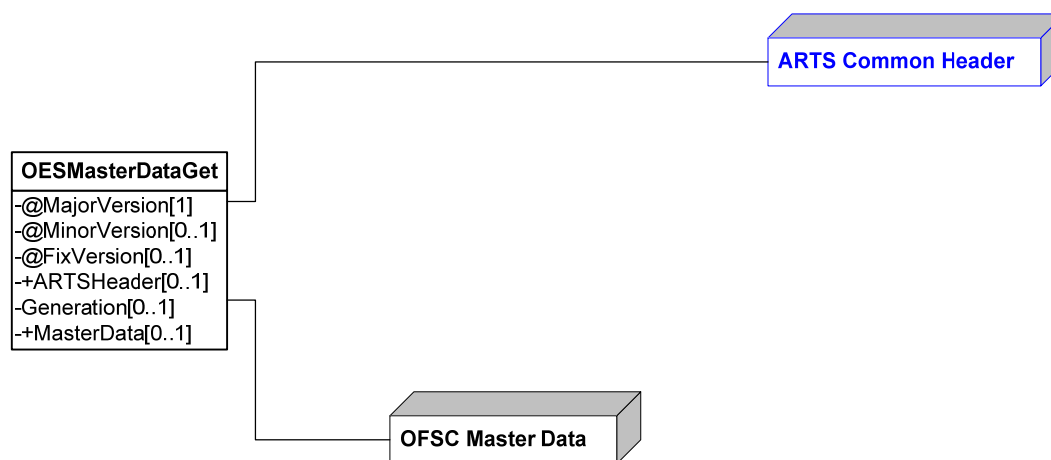


図 24 OESMasterDataGet メッセージ ドメインモデル



### 3.15 OESMasterDataSet (マスター情報を登録する)

#### メッセージ

| Message                  | Description |
|--------------------------|-------------|
| OESMasterDataSetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESMasterDataSetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |
| MasterData | マスター情報      |

#### 説明

マスター情報を登録する。

マスター情報は世代で識別され、世代が異なると別のマスターとして取り扱われる。マスターを有効にするには、OESMasterDataChange オペレーションで世代を指定する必要がある。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description          |
|--------------------------|----------------------|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID      |
| Generation               | 世代指定                 |
| MasterData/@MajorVersion | マスター情報のバージョン番号       |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute               | Description                       |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| @MajorVersion                     | メッセージのバージョン番号                     |
| ARTSHeader/MessageID              | 発信者がメッセージを識別するための ID              |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否 |

|   |  |
|---|--|
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セバリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |

### エラー

| Code               | Severity | Description  |
|--------------------|----------|--------------|
| AccessDenied       | Error    | アクセスが拒否された   |
| MasterDataInvalid  | Error    | マスター情報が不正である |
| MasterDataNotFound | Error    | マスター情報が存在しない |

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

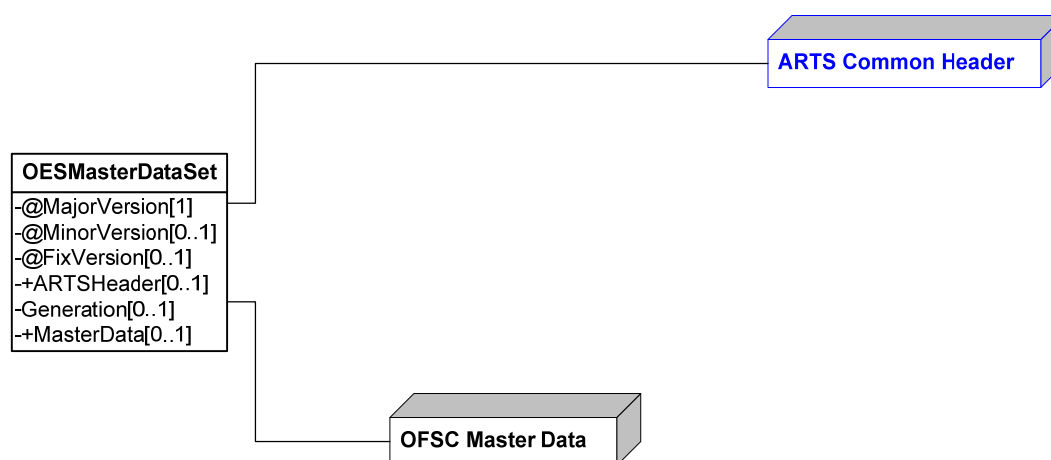


図 25 OESMasterDataSet メッセージ ドメインモデル

### 3.16 OESMasterDataChange (マスター情報を切り替える)

#### メッセージ

| Message                     | Description |
|-----------------------------|-------------|
| OESMasterDataChangeRequest  | 要求メッセージ     |
| OESMasterDataChangeResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |

#### 説明

マスター情報を切り替える。

指定した世代のマスター情報を有効にする。マスター情報は世代で識別され、世代が異なると別のマスターとして取り扱われる。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description          |
|--------------------------|----------------------|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID      |
| Generation               | 世代指定                 |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute               | Description          |
|-----------------------------------|----------------------|
| @MajorVersion                     | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID              | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode | 応答コード<br>OK: 正常終了    |

|   |  |
|---|--|
|   | Rejected: 拒否   |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セバリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |

### エラー

| Code               | Severity | Description  |
|--------------------|----------|--------------|
| AccessDenied       | Error    | アクセスが拒否された   |
| MasterDataNotFound | Error    | マスター情報が存在しない |



図 26 OESMasterDataChange メッセージ ドメインモデル

### 3.17 OESFileGet (ファイルを参照する)

#### メッセージ

| Message            | Description |
|--------------------|-------------|
| OESFileGetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESFileGetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |

#### 説明

ファイルを参照する。

ファイル名(Name)で指定されたファイルの内容(Data)を参照する。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description          |
|--------------------------|----------------------|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID      |
| Name                     | ファイル名                |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute               | Description                       |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| @MajorVersion                     | メッセージのバージョン番号                     |
| ARTSHeader/MessageID              | 発信者がメッセージを識別するための ID              |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否 |

|   |  |
|---|--|
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セバリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |
| Name  | ファイル名  |
| Data  | ファイルの内容(base64)  |

### エラー

| Code         | Severity | Description |
|--------------|----------|-------------|
| AccessDenied | Error    | アクセスが拒否された  |
| FileNotFound | Error    | ファイルが存在しない  |



図 27 OESFileGet メッセージ ドメインモデル

### 3.18 OESFileSet (ファイルを登録する)

#### メッセージ

| Message            | Description |
|--------------------|-------------|
| OESFileSetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESFileSetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |

#### 説明

ファイルを登録する。

ファイル名(Name)で指定されたファイルの内容(Data)を登録する。すでにファイルが存在する場合、ファイルは上書き登録される。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description          |
|--------------------------|----------------------|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID      |
| Name                     | ファイル名                |
| Data                     | ファイルの内容(base64)      |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute               | Description          |
|-----------------------------------|----------------------|
| @MajorVersion                     | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID              | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode | 応答コード                |

|   |  |
|---|--|
|   | OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否   |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |

### エラー

| Code         | Severity | Description |
|--------------|----------|-------------|
| AccessDenied | Error    | アクセスが拒否された  |



図 28 OESFileSet メッセージ ドメインモデル



### 3.19 OESDateTimeSet (日付と時刻を設定する)

#### メッセージ

| Message                | Description |
|------------------------|-------------|
| OESDateTimeSetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESDateTimeSetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |

#### 説明

日付と時刻を設定する。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description          |
|--------------------------|----------------------|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID      |
| DateTime                 | 設定する日付・時刻            |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute                | Description                       |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| @MajorVersion                      | メッセージのバージョン番号                     |
| ARTSHeader/MessageID               | 発信者がメッセージを識別するための ID              |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode  | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否 |
| ARTSHeader/Response/RequestID      | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID             |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/ | セバリティコード                          |

|  |  |
|--|--|
| @Severity                                  | (正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)                                       |

エラー

| Code         | Severity | Description |
|--------------|----------|-------------|
| AccessDenied | Error    | アクセスが拒否された  |



図 29 OESDateTimeSet メッセージ ドメインモデル

### 3.20 OESSequenceNumberReset (伝票番号をリセットする)

#### メッセージ

| Message                        | Description |
|--------------------------------|-------------|
| OESSequenceNumberResetRequest  | 要求メッセージ     |
| OESSequenceNumberResetResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |

#### 説明

伝票番号をリセットする。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description          |
|--------------------------|----------------------|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID     |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID      |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute                             | Description                       |
|---|-----------------------------------|
| @MajorVersion                                   | メッセージのバージョン番号                     |
| ARTSHeader/MessageID                            | 発信者がメッセージを識別するための ID              |
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否 |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID             |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)          |

|  |  |
|--|--|
|  | Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)                       |

エラー

| Code         | Severity | Description |
|--------------|----------|-------------|
| AccessDenied | Error    | アクセスが拒否された  |

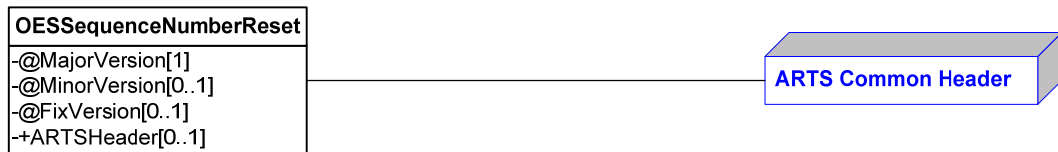


図 30 OESSequenceNumberReset メッセージ ドメインモデル

### 3.21 OESShutdown (システムをシャットダウンする)

#### メッセージ

| Message             | Description |
|---------------------|-------------|
| OESShutdownRequest  | 要求メッセージ     |
| OESShutdownResponse | 応答メッセージ     |

#### データ型

| Types      | Description |
|------------|-------------|
| ARTSHeader | ヘッダー情報      |

#### 説明

システムをシャットダウンする。

シャットダウン動作(Mode)でシャットダウンの種類を指定する。

応答メッセージでは、エラー情報を ARTSHeader の Response 要素で返す。エラーコードやエラーの説明などの詳細情報は、Response 要素内の BusinessError 要素で表現される。

#### 必須項目(要求メッセージ)

| Element / Attribute      | Description   |
|--------------------------|---|
| @MajorVersion            | メッセージのバージョン番号   |
| ARTSHeader/MessageID     | 発信者がメッセージを識別するための ID  |
| ARTSHeader/Requestor     | メッセージを発信する担当者 ID  |
| ARTSHeader/WorkstationID | メッセージを発信する端末 ID   |
| Mode                     | シャットダウン動作<br>PowerOff: 電源オフ<br>SystemReboot: システム再起動<br>OESRestart: OES 再起動 |

#### 必須項目(応答メッセージ)

| Element / Attribute  | Description          |
|----------------------|----------------------|
| @MajorVersion        | メッセージのバージョン番号        |
| ARTSHeader/MessageID | 発信者がメッセージを識別するための ID |

|   |  |
|---|--|
| ARTSHeader/Response/@ResponseCode               | 応答コード<br>OK: 正常終了<br>Rejected: 拒否  |
| ARTSHeader/Response/RequestID                   | 応答メッセージに対する要求メッセージ ID  |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>@Severity | セベリティコード<br>(正常終了した場合任意)<br>Error: エラー<br>Warning: 警告<br>Information: 情報 |
| ARTSHeader/Response/BusinessError/<br>Code      | エラーコード<br>(正常終了した場合任意)   |

### エラー

| Code         | Severity | Description |
|--------------|----------|-------------|
| AccessDenied | Error    | アクセスが拒否された  |



図 31 OESShutdown メッセージ ドメインモデル

## 3.22 XML インスタンス

### 3.22.1 スキーマロケーション (スキーマの特定)

XML インスタンスの名前空間を定義したスキーマを特定するスキーマロケーションについては、以下のメッセージ例に示す下線部が可変項目となる。

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCreateRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
    xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
    xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
    xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
./OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
</OESOrderCreateRequest>
```

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCreateRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
    xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
    xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
    xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
http://www.ofsc.org/schemas/OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
</OESOrderCreateRequest>
```

### 3.22.2 バリデーション (妥当性検証)

スキーマに照らし合わせて XML インスタンスを検査し妥当性を検証するバリデーションの実施は任意である。

### 3.22.3 メッセージサンプル

要求メッセージ「ハンディターミナルで3番テーブルの新規オーダーを入力する」

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCreateRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>1234</MessageID>
    <Requestor>Sakami</Requestor>
    <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">101</ItemID>
            <Quantity>2</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Customer>
          <CustomerDemographic>
            <DemographicID>20</DemographicID>
            <DemographicName>Twenties</DemographicName>
          </CustomerDemographic>
        </Customer>
        <Foodservice>
          <TableID>3</TableID>
          <PartySize>2</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderCreateRequest>
```



応答メッセージ「3番テーブルの新規オーダー登録は成功、伝票番号は25番」

```
Response
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCreateResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>5678</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>1234</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>OFSC Restaurant</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>25</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <LineItem>
          <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">101</ItemID>
            <Description>Coffee</Description>
            <TaxIncludedInPriceFlag>true</TaxIncludedInPriceFlag>
            <RegularSalesUnitPrice>360</RegularSalesUnitPrice>
            <ExtendedAmount>720</ExtendedAmount>
            <Quantity>2</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Total TotalType="TransactionNetAmount">720</Total>
        <Total TotalType="TransactionGrandAmount">720</Total>
        <Customer>
          <CustomerDemographic>
            <DemographicID>20</DemographicID>
            <DemographicName>Twenties</DemographicName>
          </CustomerDemographic>
        </Customer>
        <Foodservice>
          <TableID>3</TableID>
          <PartySize>2</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderCreateResponse>
```

## 4. 実装時の設定項目

---

### 4.1 バインディング

OES インターフェースベンダーは、OES インターフェースのポートタイプに対して具体的なプロトコルとデータフォーマットを指定するバインディングを、提供するシステムにあわせて定義しなければならない。

本仕様書の現バージョンの実装プロトコルは SOAP を基本とする。今後 REST などとも検討する。

### 4.2 ポート

OES インターフェースベンダーは、バインディングにネットワークアドレスを定めるポートを、提供するシステムにあわせて定義しなければならない。

相互接続を考慮しポートを容易に変更できるように実装する。そして、下記のネットワークアドレスを可変の設定項目とする。

#### 要求側 (クライアント)

あて先 URI(Uniform Resource Identifier: 統一資源識別子)

http://<ホスト名>:<ポート番号>/<コンテキストルート>

#### 応答側 (サービスを提供するサーバ)

自分の IP アドレスとポート番号(サービスロケーション)

http://<ホスト名>:<ポート番号>/<コンテキストルート>

#### 例

http://www.ofsc.org:8081/example

ホスト名: www.ofsc.org

ポート番号: 8081

コンテキストルート: example

### 4.3 サービス

OES インターフェースベンダーは、関連するポートのセットを集約するサービスを、提供するサービスにシステム定義しなければならない。

### 4.4 定義ファイル

以下のファイルは、OES インターフェースを定義する WSDL のプロトタイプである。これらは WS-I Basic Profile 1.1 に準拠している。

- OFSCOrderEntrySystemServiceV1.0.0.wsdl
- OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd
- POSLogV4.0.0.xsd

## 4.5 インターフェースの設計

### 4.5.1 ステート

OES インターフェースはステートレスセッションで実装することができる。

### 4.5.2 共有

OES インターフェースは共有可能である。つまり、複数のアプリケーションから同時に OES インターフェースを呼び出すことができる。

### 4.5.3 同期

OES インターフェースを利用するアプリケーション側の制御は、同期・非同期どちらでもよい。同期の場合、応答を受信するまで待ち続ける。非同期の場合、応答を待たずに次の処理を開始することができる。

### 4.5.4 拡張

OES インターフェースベンダーが OES インターフェースの機能を拡張する場合、標準のポートタイプとは別のポートタイプを追加し、そこにベンダー個別のオペレーションを定義しなければならない。

## 5. ユースケース

### 5.1 一覧

本章ではOFSC標準OESサービスのユースケースとそれに対応するXMLインスタンスを示す。

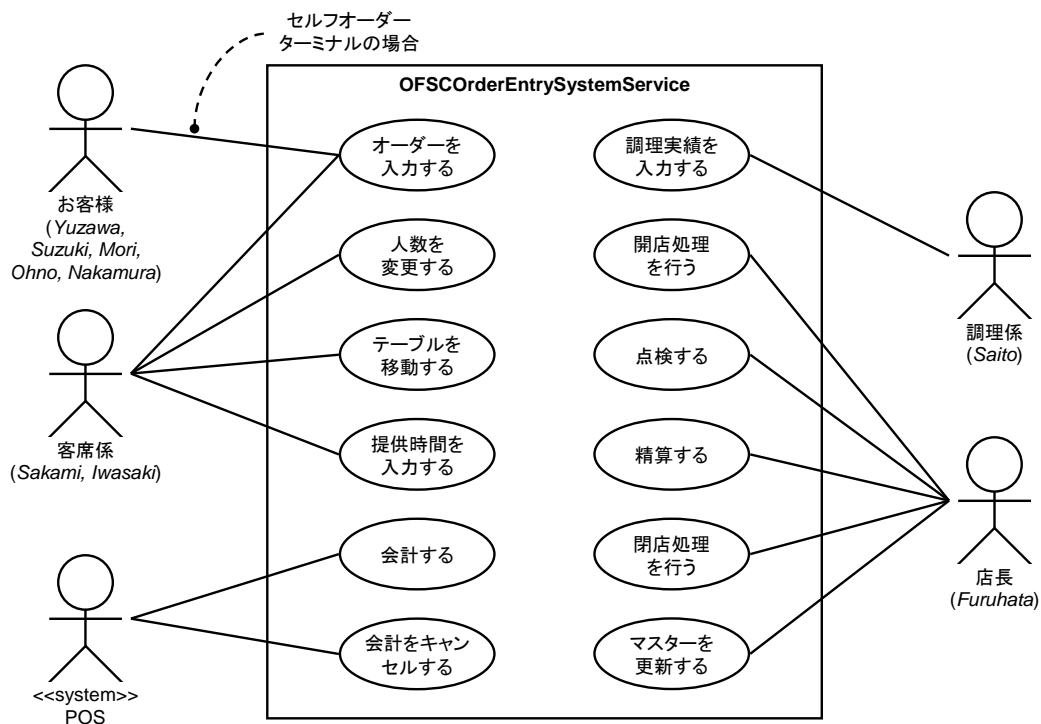


図 32 ユースケース図

## 5.2 開店処理

### Subject

開店処理

### Brief Description

毎朝、ステーキハウス・TAD では店長の *Furuhata* 氏が、開店準備のため POS・OES を起動する。

### Scenario Description

この処理によって、POS・OES の時刻が同期し、また、商品の品切れ・残数の確認も同時に行われる。このとき、*Furuhata* 氏は、実際の残数とのずれを調整するために、残数を更新することができる。

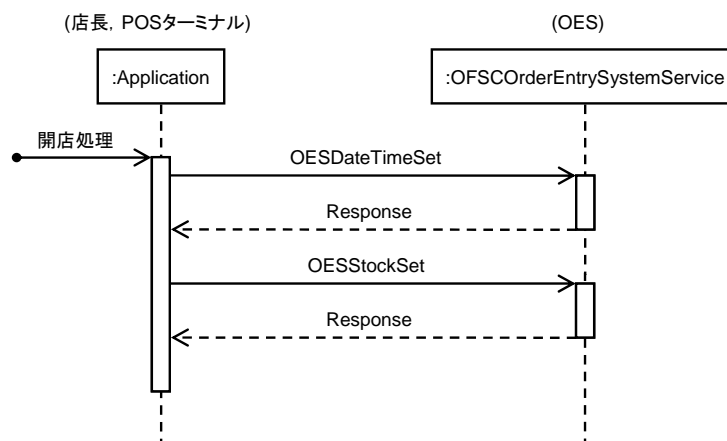


図 33 シーケンス図(開店処理)

#### Request

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESDateTimeSetRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>900</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <DateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</DateTime>
</OESDateTimeSetRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESDateTimeSetResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12345</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>900</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
</OESDateTimeSetResponse>
```

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESStockSetRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>901</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <Stock Action="Add">
    <ItemID Type="MenuID">101</ItemID>
    <Quantity>10</Quantity>
  </Stock>
  <Stock Action="Subtract">
    <ItemID Type="MenuID">102</ItemID>
    <Quantity>10</Quantity>
  </Stock>
  <Stock Action="Update">
    <ItemID Type="MenuID">103</ItemID>
    <Quantity>10</Quantity>
  </Stock>
</OESStockSetRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESStockSetResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12346</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>901</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
</OESStockSetResponse>
```

## 5.3 オーダー入力

### Subject

オーダー入力

### Brief Description

客席係がお客様から注文を受け、それを端末から入力して調理場に伝えると同時に、会計時に備えて電子伝票として管理する。また、取り寄せたい飲み物や料理をお客様が自分で選ぶための端末もある。

### Scenario Description

常連客の *Nakamura* 氏は、客席に用意されたセルフオーダーターミナルから、生姜焼きステーキとビールを選択して注文をした。

しかし、今日はこれから OFSC の店舗システム分科会があるのを思い出し、ビールの注文を取り消すために、客席係を呼んでビールを取り消して、代わりにウーロン茶を注文した。

調理場のキッチンプリンタからは調理指示の伝票が印刷され、また、ディッシュアップのディスプレイの生姜焼きステーキの注文数はひとつ増やされた。

飲み物を出すカウンターのキッチンプリンタからは、ビールの調理指示の伝票が印刷されたあとその取り消しの指示伝票が印刷され、引き続き、ウーロン茶の伝票も印刷された。

カウンターの担当者が取り消しに気が付かなければ、危うくビールを無駄にしてみるところだった。

表 1 テーブル ID と伝票番号(オーダー入力前)

|        |   |    |    |    |
|--------|---|----|----|----|
| テーブルID | 5 | 10 | 11 | 12 |
| 伝票番号   | — | —  | —  | —  |

表 2 テーブル ID と伝票番号(オーダー入力後)

|        |    |    |    |    |
|--------|----|----|----|----|
| テーブルID | 5  | 10 | 11 | 12 |
| 伝票番号   | 20 | —  | —  | —  |



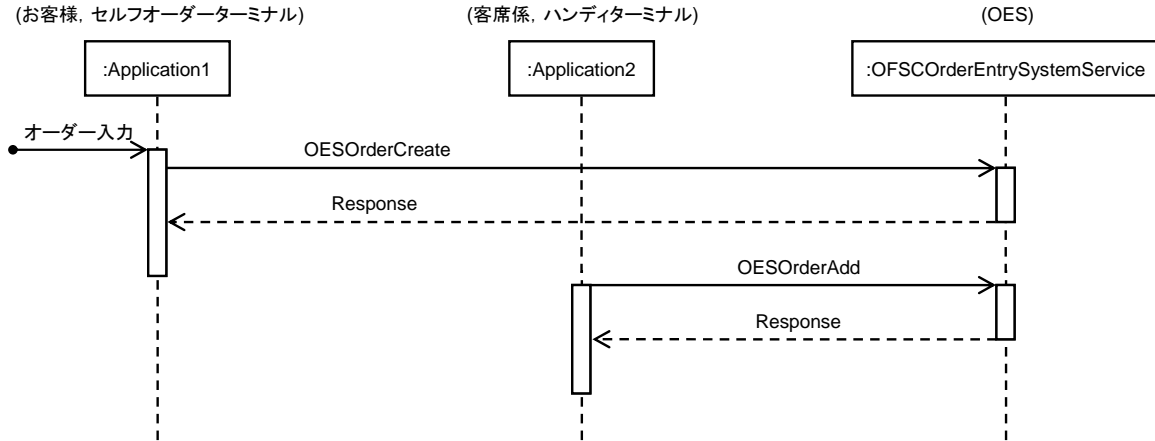


図 34 シーケンス図(オーダー入力)

**Request**

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCreateRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>902</MessageID>
    <Requestor/>
    <WorkstationID>TTO1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">303</ItemID>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>2</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">501</ItemID>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Foodservice>
          <TableID>5</TableID>
          <PartySize>1</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderCreateRequest>
    
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCreateResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12347</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>902</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/"
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>TTO1</WorkstationID>
      <SequenceNumber>20</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <LineItem>
          <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">303</ItemID>
            <Description>Ginger-flavored Steak</Description>
            <TaxIncludedInPriceFlag>true</TaxIncludedInPriceFlag>
            <RegularSalesUnitPrice>1280</RegularSalesUnitPrice>
            <ExtendedAmount>1280</ExtendedAmount>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>2</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">501</ItemID>
            <Description>Beer</Description>
            <TaxIncludedInPriceFlag>true</TaxIncludedInPriceFlag>
            <RegularSalesUnitPrice>500</RegularSalesUnitPrice>
            <ExtendedAmount>500</ExtendedAmount>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Total TotalType="TransactionNetAmount">1780</Total>
        <Total TotalType="TransactionGrandAmount">1780</Total>
        <Foodservice>
          <TableID>5</TableID>
          <PartySize>1</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderCreateResponse>
```

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderAddRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>903</MessageID>
    <Requestor>Sakami</Requestor>
    <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>3</SequenceNumber>
          <Voids>
            <ItemLink>
              <SequenceNumber>2</SequenceNumber>
            </ItemLink>
          </Voids>
        </LineItem>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>4</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">601</ItemID>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Foodservice>
          <TableID>5</TableID>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderAddRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderAddResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12348</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>903</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>20</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <LineItem CancelFlag="true">
          <SequenceNumber>3</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">501</ItemID>
            <Description>Beer</Description>
            <TaxIncludedInPriceFlag>true</TaxIncludedInPriceFlag>
            <RegularSalesUnitPrice>500</RegularSalesUnitPrice>
            <ExtendedAmount>500</ExtendedAmount>
            <Quantity>1</Quantity>
            <ItemLink>2</ItemLink>
          </Sale>
        </LineItem>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>4</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">601</ItemID>
            <Description>Oolong Tea</Description>
            <TaxIncludedInPriceFlag>true</TaxIncludedInPriceFlag>
            <RegularSalesUnitPrice>300</RegularSalesUnitPrice>
            <ExtendedAmount>300</ExtendedAmount>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Total TotalType="TransactionNetAmount">1580</Total>
        <Total TotalType="TransactionGrandAmount">1580</Total>
        <Foodservice>
          <TableID>5</TableID>
          <PartySize>1</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderAddResponse>
```

## 5.4 混雑時のオーダー入力

### Subject

混雑時のオーダー入力

### Brief Description

混雑時には、お客様に相席をお願いすることがある。また、人数が多いお客様には、複数のテーブルに分かれて着席をお願いすることがある。

### Scenario Description

7名のお客様が来店されたが、あいにく8人掛けテーブルが満席となっており、11番と12番のテーブルに分かれていただくことになった。客席係が7人分の注文を端末に入力すると、調理場のキッチンプリンタから調理指示の伝票が印刷された。

店内が混雑している中、来店した *Ohno* 氏は、*Nakamura* 氏と相席で合流することにした。客席係は *Ohno* 氏の注文を、*Nakamura* 氏の注文とは別に新規注文した。調理場のキッチンプリンタからは調理指示の伝票が印刷された。

表 3 テーブル ID と伝票番号(複数テーブル利用)

|        |    |    |    |    |
|--------|----|----|----|----|
| テーブルID | 5  | 10 | 11 | 12 |
| 伝票番号   | 20 | —  | 26 | 26 |

表 4 テーブル ID と伝票番号(相席)

|        |        |    |    |    |
|--------|--------|----|----|----|
| テーブルID | 5      | 10 | 11 | 12 |
| 伝票番号   | 20, 27 | —  | 26 | 26 |

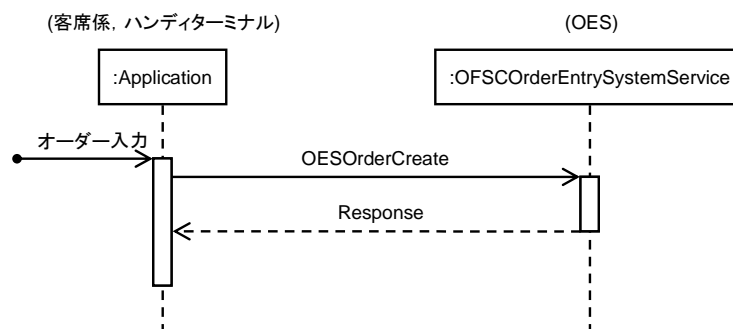


図 35 シーケンス図(混雑時のオーダー入力)

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCreateRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>904</MessageID>
    <Requestor>Sakami</Requestor>
    <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">501</ItemID>
            <Quantity>7</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Foodservice>
          <TableID>11</TableID>
          <TableID>12</TableID>
          <PartySize>7</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderCreateRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCreateResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12349</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>904</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>26</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <LineItem>
          <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">501</ItemID>
            <Description>Beer</Description>
            <TaxIncludedInPriceFlag>true</TaxIncludedInPriceFlag>
            <RegularSalesUnitPrice>500</RegularSalesUnitPrice>
            <ExtendedAmount>3500</ExtendedAmount>
            <Quantity>7</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Total TotalType="TransactionNetAmount">3500</Total>
        <Total TotalType="TransactionGrandAmount">3500</Total>
        <Foodservice>
          <TableID>11</TableID>
          <TableID>12</TableID>
          <PartySize>7</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderCreateResponse>
```

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCreateRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>905</MessageID>
    <Requestor>Sakami</Requestor>
    <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">501</ItemID>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Foodservice>
          <TableID>5</TableID>
          <PartySize>1</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderCreateRequest>
```



**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCreateResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12350</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>905</RequestID>
      <BusinessError Severity="Warning">
        <Code>TableInUse</Code>
        <Description>The table is already used.</Description>
      </BusinessError>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>27</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <LineItem>
          <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">501</ItemID>
            <Description>Beer</Description>
            <TaxIncludedInPriceFlag>true</TaxIncludedInPriceFlag>
            <RegularSalesUnitPrice>500</RegularSalesUnitPrice>
            <ExtendedAmount>500</ExtendedAmount>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn"/>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Total TotalType="TransactionNetAmount">500</Total>
        <Total TotalType="TransactionGrandAmount">500</Total>
        <Foodservice>
          <TableID>5</TableID>
          <PartySize>1</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderCreateResponse>
```

## 5.5 座席移動

### Subject

座席移動

### Brief Description

お客様の要望で、途中で席を替える必要がある。また、時には店の都合で席を替わっていただくことがある。席の移動をシステムに登録する必要がある。

### Scenario Description

Ohno 氏は、広いテーブルが空いたので席を替えることにした。客席係の Iwasaki 氏にこのことを伝えると、端末から席の移動を行い、調理場では料理の届け先が替わる事を指示する伝票が印刷された。

会計情報の席の記録も変更され、会計時や今後の追加注文の時に利用されることになる。

表 5 テーブル ID と伝票番号(座席移動前)

|        |        |    |    |    |
|--------|--------|----|----|----|
| テーブルID | 5      | 10 | 11 | 12 |
| 伝票番号   | 20, 27 | —  | 26 | 26 |

表 6 テーブル ID と伝票番号(座席移動後)

|        |    |    |    |    |
|--------|----|----|----|----|
| テーブルID | 5  | 10 | 11 | 12 |
| 伝票番号   | 20 | 27 | 26 | 26 |

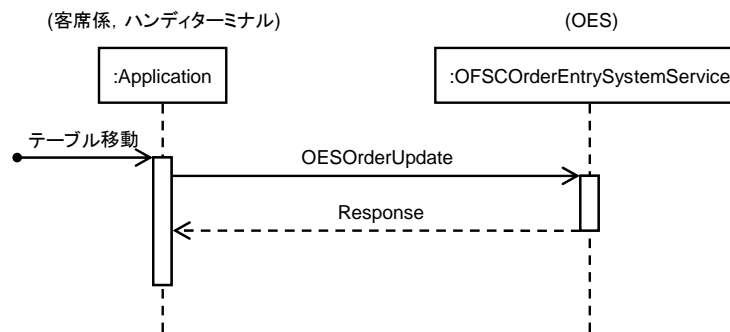


図 36 シーケンス図(座席移動)

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderUpdateRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>906</MessageID>
    <Requestor>Iwasaki</Requestor>
    <WorkstationID>HT5</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <SequenceNumber>27</SequenceNumber>
      <CustomerOrderTransaction>
        <Foodservice>
          <TableID>10</TableID>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderUpdateRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderUpdateResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12351</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>906</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>27</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <Foodservice>
          <TableID>10</TableID>
          <PartySize>1</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderUpdateResponse>
```

## 5.6 人数変更

### Subject

人数変更

### Brief Description

お客様が何人でお越しになったかは、統計的に重要である。また、場合によっては税額と関係がある場合もあり、変更があった場合もその変更は正しく登録される必要がある。

### Scenario Description

*Ohno* 氏のテーブルに *Suzuki* 氏と *Mori* 氏が後から来たので、*Ohno* 氏と合わせて人数は3名になった。客席係の *Iwasaki* 氏は、端末から人数変更を行った。

当初の人数は、最初の注文の時に登録してあった1名であったが、この登録後は3名になった。

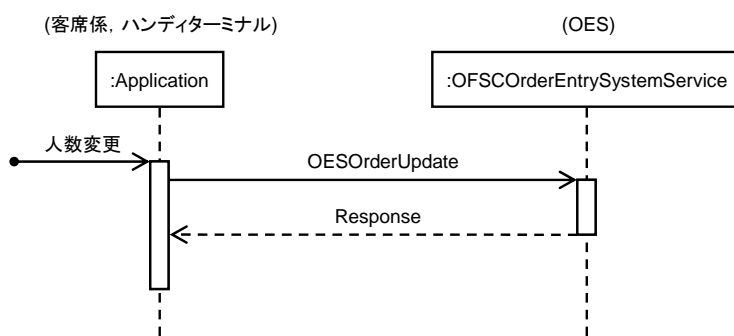


図 37 シーケンス図(人数変更)

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderUpdateRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>907</MessageID>
    <Requestor>Iwasaki</Requestor>
    <WorkstationID>HT5</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <Foodservice>
          <TableID>10</TableID>
          <PartySize>3</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderUpdateRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderUpdateResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12352</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>907</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>27</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <Foodservice>
          <TableID>10</TableID>
          <PartySize>3</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderUpdateResponse>
```

## 5.7 調理実績入力

### Subject

調理実績入力

### Brief Description

料理を迅速に調理されているかどうかは、外食店舗の重要要件のひとつである。これが適切に行われているかどうかを確認するために、調理場などで料理が出来上がった時刻を登録する。

### Scenario Description

調理担当の *Saito* 氏は、少し調理時間が手間取ってしまったのを気にしながら、フイレステーキが出来上がったと同時に、調理場端末から調理指示伝票に書かれた番号を入力した。

この調理指示伝票の印刷された時刻からの経過時間が調理時間と言うことになる。この読み取りがバーコードになればもっと便利なのだが、と *Saito* 氏は何時も考えている。

この情報は週単位で集計され、重要な管理項目として本部スタッフを交えて検討される。

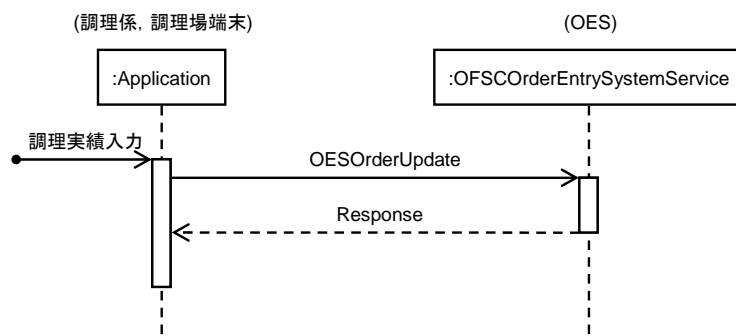


図 38 シーケンス図(調理実績入力)

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderUpdateRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>908</MessageID>
    <Requestor>Saito</Requestor>
    <WorkstationID>KitchenTerminal1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>5</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">301</ItemID>
            <Description>Fillet Steak</Description>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice>
              <CookStartTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</CookStartTime>
              <CookEndTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</CookEndTime>
            </Foodservice>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Foodservice>
          <TableID>9</TableID>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderUpdateRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderUpdateResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12353</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>908</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>25</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>5</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">301</ItemID>
            <Description>Fillet Steak</Description>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice>
              <CookStartTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</CookStartTime>
              <CookEndTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</CookEndTime>
            </Foodservice>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Foodservice>
          <TableID>9</TableID>
          <PartySize>2</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderUpdateResponse>
```



## 5.8 提供時刻入力

### Subject

提供時刻入力

### Brief Description

料理を迅速に提供できるかどうかは外食店舗の重要要件のひとつである。これが適切に行われているかどうかを確認するために、配膳した時刻を登録する。

### Scenario Description

客席係の *Iwasaki* 氏は、配膳伝票にしたがってお客様に料理を提供した。そして、提供完了を報告するため、端末から配膳伝票に書かれた番号を入力した。

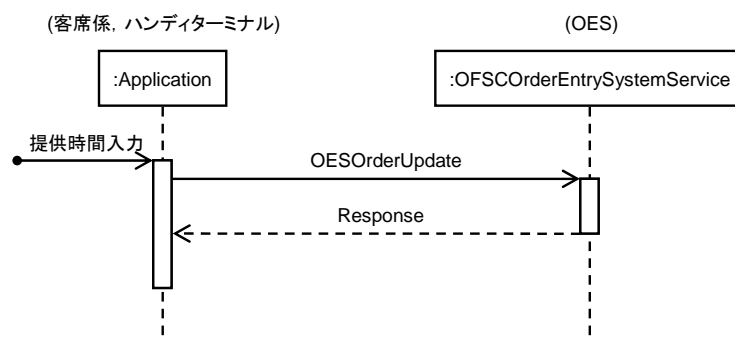


図 39 シーケンス図(提供時間入力)

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderUpdateRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>909</MessageID>
    <Requestor>Iwasaki</Requestor>
    <WorkstationID>KitchenTerminal3</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>5</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">301</ItemID>
            <Description>Fillet Steak</Description>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice>
              <ServeTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</ServeTime>
            </Foodservice>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Foodservice>
          <TableID>9</TableID>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderUpdateRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderUpdateResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12354</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>909</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>25</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction>
        <LineItem>
          <SequenceNumber>5</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">301</ItemID>
            <Description>Fillet Steak</Description>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice>
              <CookStartTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</CookStartTime>
              <CookEndTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</CookEndTime>
              <ServeTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</ServeTime>
            </Foodservice>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Foodservice>
          <TableID>9</TableID>
          <PartySize>2</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderUpdateResponse>
```

## 5.9 会計

### Subject

会計

### Brief Description

OES は、顧客の注文データのマネジメントに特化したシステムである。ステーキハウス・TAD では OES を使用しており、POS ではテーブル番号を入力するだけで、売上情報を集計し会計処理を行うことができる。

### Scenario Description

コーヒーだけしか飲まないで帰った *Yuzawa* 氏の会計は、彼が座っていた 13 番テーブルの番号 13 を入力して行われた。注文データを呼び出すと表示されたのは合計金額 945 円だった。会計後、OES では当該伝票は会計済みとなり、13 番テーブルは空席となった。

表 7 テーブル ID と伝票番号(会計前)

|        |    |    |    |    |
|--------|----|----|----|----|
| テーブルID | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 伝票番号   | 26 | 26 | 21 | 24 |

表 8 テーブル ID と伝票番号(会計後)

|        |    |    |    |    |
|--------|----|----|----|----|
| テーブルID | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 伝票番号   | 26 | 26 | —  | 24 |

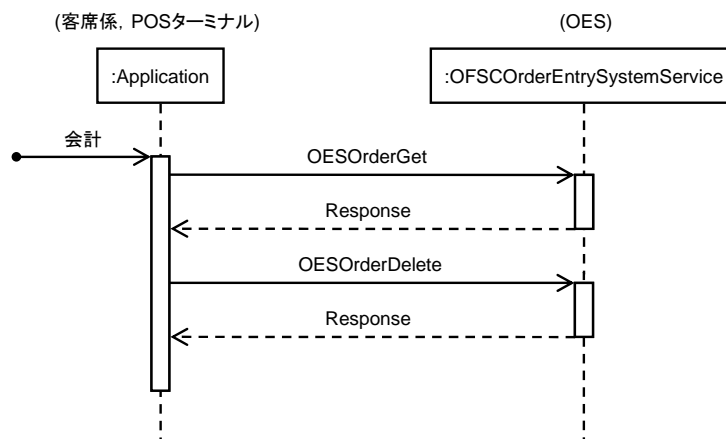


図 40 シーケンス図(会計)

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderGetRequest FixVersion="0" Lock="true" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>910</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <Foodservice>
          <TableID>13</TableID>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderGetRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderGetResponse FixVersion="0" Lock="true" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12355</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>910</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>21</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <LineItem>
          <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">103</ItemID>
            <Description>Blue Mountain Coffee</Description>
            <TaxIncludedInPriceFlag>true</TaxIncludedInPriceFlag>
            <RegularSalesUnitPrice>945</RegularSalesUnitPrice>
            <ExtendedAmount>945</ExtendedAmount>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn">
              <CookStartTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</CookStartTime>
              <CookEndTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</CookEndTime>
              <ServeTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</ServeTime>
            </Foodservice>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Total TotalType="TransactionNetAmount">945</Total>
        <Total TotalType="TransactionGrandAmount">945</Total>
        <Foodservice>
          <TableID>13</TableID>
          <PartySize>1</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderGetResponse>
```

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCompleteRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>911</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <Foodservice>
          <TableID>13</TableID>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderCompleteRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderCompleteResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12356</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>911</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
</OESOrderCompleteResponse>
```

## 5.10 会計キャンセル

### Subject

会計キャンセル

### Brief Description

OES は、顧客の注文データのマネジメントに特化したシステムである。ステーキハウス・TAD では OES を使用しており、POS ではテーブル番号を入力するだけで、売上情報を集計し会計処理を行うことができる。

### Scenario Description

ピークタイムは店長 *Furuhata* 氏がレジ担当であることが多い。窓際の 14 番テーブルのお客様が帰られるので、14 と番号を入力し売上情報を呼び出した。このとき、客席担当の *Sakami* 氏は、コーヒーの追加オーダーを OES に入力し忘れていたことに気づいた。OES は会計中のため入力ロックされていたので、店長に会計処理をキャンセルしてもらい、コーヒーを入力後、再度会計処理を行ってもらった。その後、14 番テーブルの伝票は会計済みとなり、すぐに別のお客様を 14 番テーブルに案内した。

表 9 テーブル ID と伝票番号(会計前)

|        |    |    |    |    |
|--------|----|----|----|----|
| テーブルID | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 伝票番号   | 26 | 26 | —  | 24 |

表 10 テーブル ID と伝票番号(会計後)

|        |    |    |    |    |
|--------|----|----|----|----|
| テーブルID | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 伝票番号   | 26 | 26 | —  | —  |



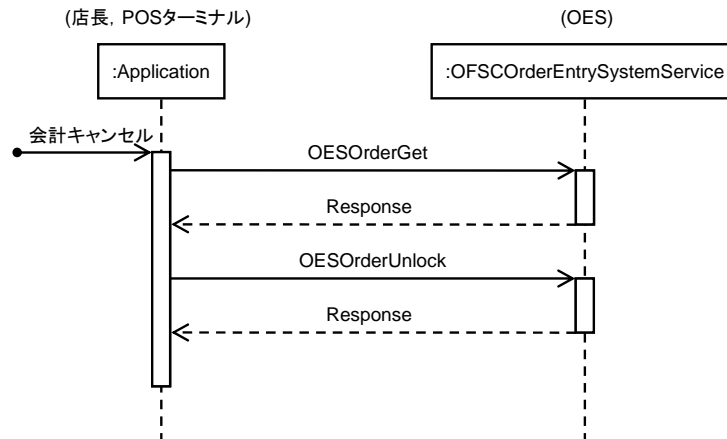


図 41 シーケンス図(会計キャンセル)

**Request**

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderGetRequest FixVersion="0" Lock="true" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>912</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <Foodservice>
          <TableID>14</TableID>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderGetRequest>
    
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderGetResponse FixVersion="0" Lock="true" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12357</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>912</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>24</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <!--
          Table ID 14, First Order
        -->
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderGetResponse>
```

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderUnlockRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>913</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <CustomerOrderTransaction>
        <Foodservice>
          <TableID>14</TableID>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderUnlockRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderUnlockResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12358</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>913</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
</OESOrderUnlockResponse>
```

## 5.11 点検

### Subject

点検

### Brief Description

ステーキハウス・TAD の店長 *Furuhata* 氏は、毎日 14 時・17 時・21 時に POS の点検処理を行い、一喜一憂する。

### Scenario Description

点検時にはまだ会計を終えていないお客様も多く、その方々の注文済みの商品の売上が存在する。OES から未収の情報を受け取り点検時に売上と合算して表示すると、*Furuhata* 氏の憂鬱も和らぐ。

(注)会計済みの売上げと会計前の注文額とは区別して印字され、それらの合計も「総合点検」として印字される。

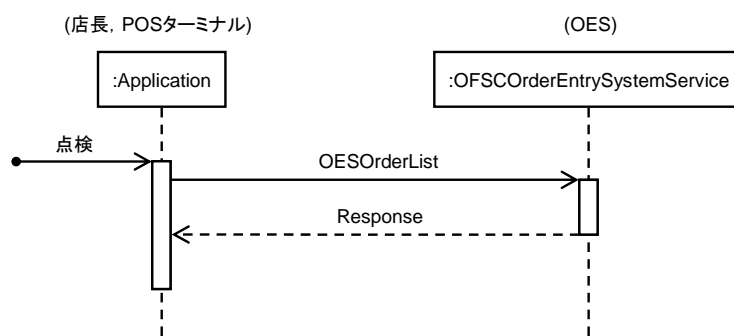


図 42 シーケンス図(点検)

#### Request

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderListRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>914</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
</OESOrderListRequest>
  
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderListResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12359</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>914</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>TTO3</WorkstationID>
      <SequenceNumber>22</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <!--
          Sequence Number 22, First Order
        -->
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
      <SequenceNumber>23</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <OperatorID>Sakami</OperatorID>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <!--
          Sequence Number 23, First Order
        -->
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
    <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
    <WorkstationID>HT4</WorkstationID>
    <SequenceNumber>23</SequenceNumber>
    <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
    <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
    <OperatorID>Sakami</OperatorID>
    <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
    <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
      <!--
        Sequence Number 23, Second Order
      -->
    </CustomerOrderTransaction>
  </Transaction>
</POSLog>
</OESOrderListResponse>
```

## 5.12 精算

### Subject

精算

### Brief Description

ステーキハウス・TAD の店長 *Furuhata* 氏は経営者 *Kadotani* 氏に認められたくて、精算処理も自ら行う。このところ毎日売上が良いので、機嫌が良い。

### Scenario Description

今日は閉店後点検処理を行ったところ、未収オーダーが1件残っていたため、精算ができず、客席伝票を調べる必要が出てしまった。未収オーダーが残っていないときにはこのような面倒なことはなく、そのまま POS の精算処理ができる。客席伝票を調べた結果、1枚足りない伝票があることがわかり、手分けして探したところ、コーヒー1杯しか飲んでいないと思われた *Yuzawa* 氏の座っていた席の付近から、クシャクシャになった伝票が発見され、これが会計されずに残っていたためだと判明した。食い逃げとして扱うために書類を作り、未会計オーダーをクリアしてから POS 精算の処理に進んだ。今日はこのために帰りが遅くなり、店長は機嫌が悪い。

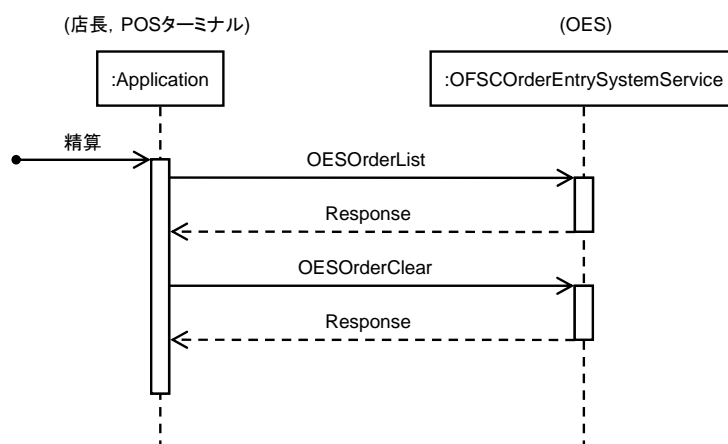


図 43 シーケンス図(精算)

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderListRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>915</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
</OESOrderListRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderListResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12360</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>915</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <POSLog xmlns="http://www.nrf-arts.org/IXRetail/namespace/">
    <Transaction FixVersion="0" MajorVersion="4" MinorVersion="0">
      <RetailStoreID>Steakhouse TAD</RetailStoreID>
      <WorkstationID>TTO3</WorkstationID>
      <SequenceNumber>22</SequenceNumber>
      <POSLogDateTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</POSLogDateTime>
      <BusinessDayDate>2008-11-07</BusinessDayDate>
      <CurrencyCode>JPY</CurrencyCode>
      <CustomerOrderTransaction TransactionStatus="Suspended">
        <LineItem>
          <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
          <Sale>
            <ItemID Type="MenuID">707</ItemID>
            <Description>New York Cheese Cake</Description>
            <TaxIncludedInPriceFlag>true</TaxIncludedInPriceFlag>
            <RegularSalesUnitPrice>600</RegularSalesUnitPrice>
            <ExtendedAmount>600</ExtendedAmount>
            <Quantity>1</Quantity>
            <Foodservice DestinationType="DineIn">
              <CookStartTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</CookStartTime>
              <CookEndTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</CookEndTime>
              <ServeTime>2008-11-07T12:34:56+09:00</ServeTime>
            </Foodservice>
          </Sale>
        </LineItem>
        <Total TotalType="TransactionNetAmount">600</Total>
        <Total TotalType="TransactionGrandAmount">600</Total>
        <Foodservice>
          <TableID>13</TableID>
          <PartySize>1</PartySize>
        </Foodservice>
      </CustomerOrderTransaction>
    </Transaction>
  </POSLog>
</OESOrderListResponse>
```

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderClearRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>916</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
</OESOrderClearRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESOrderClearResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12361</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>916</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
</OESOrderClearResponse>
```



## 5.13 閉店処理

### Subject

閉店処理

### Brief Description

OES は、システム内でオーダー伝票の伝票番号を自動で順番に生成しサイクリックに管理している。ステーキハウス・TAD では、この番号を毎日先頭から振りなおして運営したいという。

### Scenario Description

伝票番号リセットは、開店処理か閉店処理と組み合わせて処理させ、単独では行えないようにしてセキュリティを確保してある。このため、店長の *Furuhata* 氏は、本部の *Nagai* 氏の承認のうえ、システム担当の *Senda* 氏に、閉店処理時に伝票番号リセットを組み込むよう依頼した。

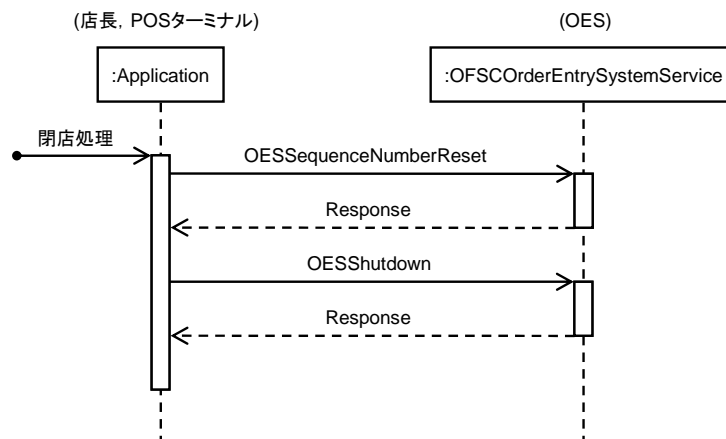


図 44 シーケンス図(閉店処理)

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESSequenceNumberResetRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>917</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
</OESSequenceNumberResetRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESSequenceNumberResetResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12362</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>917</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
</OESSequenceNumberResetResponse>
```

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESShutdownRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>918</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <Mode>PowerOff</Mode>
</OESShutdownRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESShutdownResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12363</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>918</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
</OESShutdownResponse>
```

## 5.14 マスター更新

### Subject

マスター更新

### Brief Description

ステーキハウス・TAD では、四季にあわせて年4回メニューを更新している。

### Scenario Description

店長の *Furuhata* 氏は、POS ターミナルから OES に新しいメニュー情報を送信し、新しいメニューを有効にした。そして、ハンディターミナルのメニュー情報を更新した。

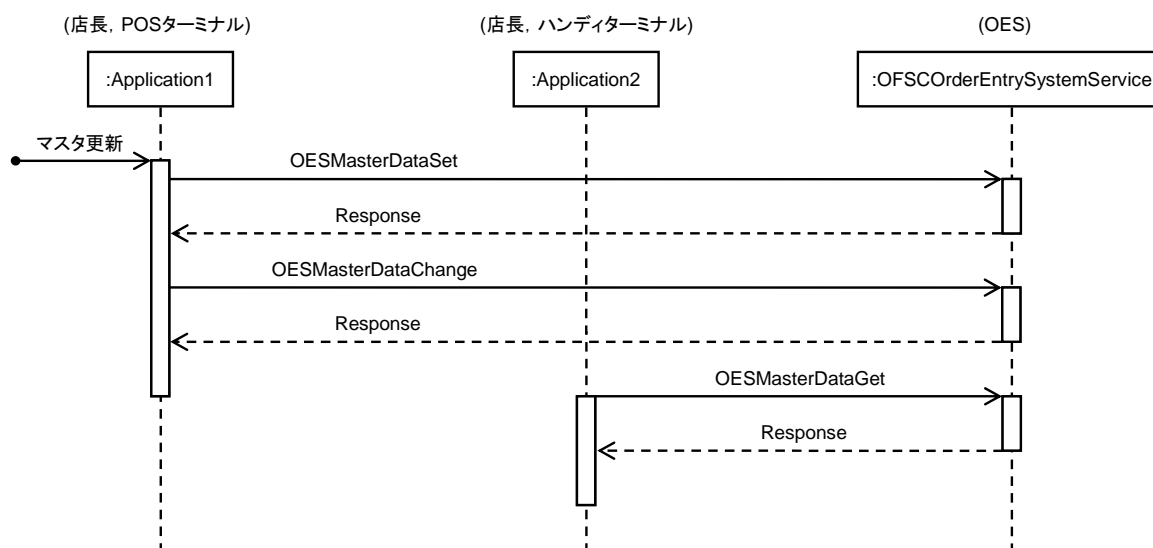


図 45 シーケンス図(マスター更新)

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESMasterDataSetRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>919</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <Generation>200811</Generation>
  <MasterData FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0">
    <!--
      OFSC Master Data
    -->
  </MasterData>
</OESMasterDataSetRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESMasterDataSetResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12364</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>919</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
</OESMasterDataSetResponse>
```

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESMasterDataChangeRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
    ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>920</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <Generation>200811</Generation>
</OESMasterDataChangeRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESMasterDataChangeResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12365</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>920</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
</OESMasterDataChangeResponse>
```

**Request**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESMasterDataGetRequest FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>921</MessageID>
    <Requestor>Furuhata</Requestor>
    <WorkstationID>POS1</WorkstationID>
  </ARTSHeader>
  <Generation>200811</Generation>
</OESMasterDataGetRequest>
```

**Response**

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<OESMasterDataGetResponse FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0"
  xmlns="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.ofsc.org/namespace/OES/2008/11
  ../OFSCOrderEntrySystemV1.0.0.xsd">
  <ARTSHeader>
    <MessageID>12366</MessageID>
    <Response ResponseCode="OK">
      <RequestID>921</RequestID>
    </Response>
  </ARTSHeader>
  <MasterData FixVersion="0" MajorVersion="1" MinorVersion="0">
    <!--
      OFSC Master Data
    -->
  </MasterData>
</OESMasterDataGetResponse>
```